

設置マニュアル

FlexView[®] 117

アーム式液晶TV

重要

設置前には必ず製品に付属している使用上の注意をよくお読みになり、安全に注意して作業をおこなってください。



本書について

本書は、FlexView を設置する際に必要な下記情報について記載しています。

- FlexView の設置に関する情報
- アーム取付けに関する情報（取付け用器具、可動範囲）

目次

本書について	2
目次	2
1. 梱包品の確認	3
2. 設置手順	5
3. 付録	10
3-1. 取付用器具について	10
3-1-1. 取付用器具一覧	10
3-1-2. FZ-AA01/FV-200H-AA1（壁取付け用器具）	11
3-1-3. FV-200H-AA3/FV-200H-AA3(S)（パイプ型ベッド取付け用器具）	14
3-1-4. FZ-AA05（デスク取付け用器具）	17
3-1-5. FZ-AA06-K/FZ-AA06-N（移動式フロアスタンド）	19
3-1-6. FZ-AA07-SK/FZ-AA07-SN/FZ-AA07-LKT/FZ-AA07-LNT（ベッド取付け用器具）	25
3-1-7. FZ-AA08/FV-300H-AA8（カウンター取付け用器具）	30
3-1-8. FV-300H-AB1/FV-300H-AB2/FZ-AB01/FZ-AB02（ポール取付け用器具）	32
3-1-9. FV-300H-AB3（床取付け用器具）	37
3-1-10. FZ-AD01（チェア取付用器具）	39
3-1-11. FZ-AD01K（課金タイマープレート：FZ-AD01 専用）	41
3-1-12. FZ-AD01T（チェア取付用器具）	45
3-1-13. FZ-AD01KT（課金タイマープレート：FZ-AD01T 専用）	47
3-2. アーム可動範囲	51

1. 梱包品の確認

下記チェックリストで梱包品がすべて入っているかご確認ください。

[セット]

型名 (梱包箱に表示があります)	☐ テレビ本体	付属品		☐ アーム (アンテナケーブル※ ¹ /ビデオケーブル/ DCコード内蔵)
		☐ 赤外線リモコン.....1 ☐ リモコン用乾電池 (単3形)2	☐ 取扱説明書 (保証書付).....1 ☐ 使用上の注意1 ☐ お客様ご相談窓口のご案内.....1 ☐ miniB-CAS カード1 ☐ miniB-CAS カード抜け防止器具.....1 ☐ miniB-CAS カード抜け防止器具固定ねじ M3×10mm.....1 ☐ B-CAS「ファーストステップガイド」.....1 ☐ アーム取付用ねじ M4 × 10mm.....4 ☐ ケーブルカバー取付用ねじ M3 × 8mm1 ☐ 電源アダプタ1 ☐ DCコード着脱防止カバー.....1 ☐ DCコード着脱防止カバー固定ねじ 3 × 10mm1	
FlexView 117	☐	☐	☐	☐

※ 1 アンテナケーブルは、アーム内蔵部 (2.2m) とそれ以外の部分 (3m) で 2 本に分かれています。2 本のケーブルがアームの根元で確実に接続されていることを確認してください。

[単品 (集合)]

テレビ本体

型名 (梱包箱に表示があります)	☐ テレビ本体	付属品		
		☐ 赤外線リモコン.....1 ☐ リモコン用乾電池 (単3形)2	☐ 取扱説明書 (保証書付).....1 ☐ 使用上の注意1 ☐ お客様ご相談窓口のご案内.....1	☐ miniB-CAS カード1 ☐ miniB-CAS カード抜け防止器具.....1 ☐ miniB-CAS カード抜け防止器具固定ねじ M3×10mm.....1 ☐ B-CAS「ファーストステップガイド」.....1 ☐ アーム取付用ねじ M4 × 10mm.....4 ☐ ケーブルカバー取付用ねじ M3 × 8mm1 ☐ 電源アダプタ1 ☐ DCコード着脱防止カバー.....1 ☐ DCコード着脱防止カバー固定ねじ 3 × 10mm1
FlexView MUW1103	× 5	× 5	× 1	× 5

アーム

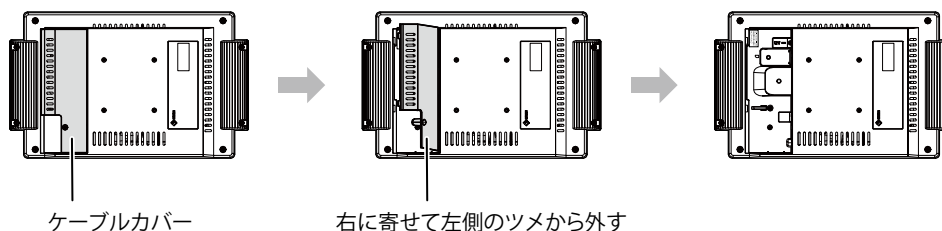
型名 (梱包箱に表示があります)	☐ アーム (アンテナケーブル※1/ビデオケーブル/DCコード内蔵)
FlexView AUL1103	× 5

※ 1 アンテナケーブルは、アーム内蔵部 (2.2m) とそれ以外の部分 (3m) で 2 本に分かれています。2 本のケーブルがアームの根元で確実に接続されていることを確認してください。

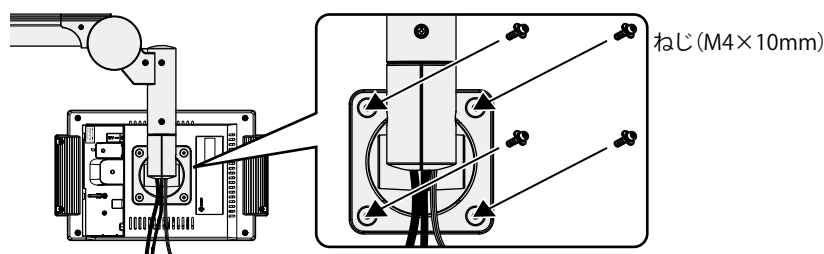
2. 設置手順

1 テレビ本体にアームを取り付けます。(別途ドライバ(+))を準備ください。

- (1) テレビ本体のパネル面が傷つかないように、安定した場所に柔らかい布などを敷いた上に、パネル面を下に向けて置きます。
- (2) テレビ本体背面のケーブルカバーを外します。

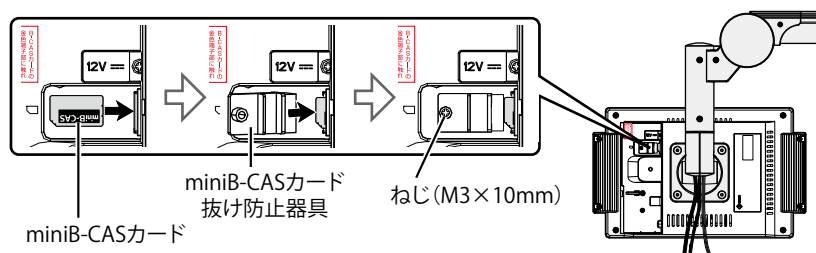


- (3) テレビ本体の取付穴（4箇所）にアームの取付穴（4箇所）を合わせて、アームを置きます。
- (4) 付属のねじ（M4 × 10mm）を使って、アームを固定します。



2 テレビ本体に miniB-CAS カード、アームに配線されているケーブル類を接続します。

- (1) テレビ本体背面の miniB-CAS カード挿入口に、miniB-CAS カードを奥までしっかりと差し込みます。
- (2) miniB-CAS カード抜け防止器具を、付属のねじ（M3 × 10mm）で固定します。



【取扱注意】
裏面の金色端子面に触れないように
差し込んでください。

注意点

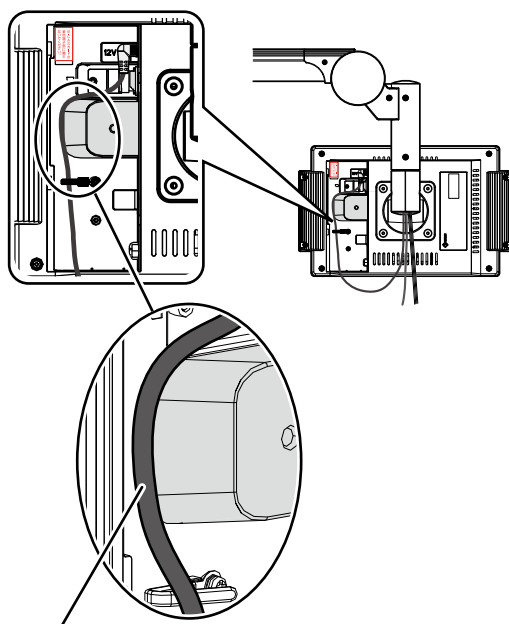
- カードは正しく差し込んでください。挿入方向やカードの向きを間違えるとカードが機能しません。
- 抜き差しする際に、カードを紛失しないようご注意ください。

- 電源投入後、「B-CAS カードを確認してください」というメッセージが表示され、地上デジタル放送が視聴できない場合は、次の点を確認してください。
 - miniB-CAS カードが正しく挿入されているか。
挿入方向やカードの向きが正しいか、またカードが奥までしっかりと差し込まれているか確認してください。
 - miniB-CAS カード裏面の金色端子面が汚れていないか。
カード裏面の金色端子面を乾いた布などで拭いて、再度確認してください。
 - miniB-CAS カードが正しく機能しているか。
他に地上デジタル放送受信器がある場合は、そちらにカードを挿入してみてください。
正常に地上デジタル放送が受信できたときは、カードに問題はありません。EIZO サポートにお問い合わせください。
他の受信器でも地上デジタル放送が受信できないときは、カードが機能していない可能性があります。(株) ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズにお問い合わせください。

参考

- miniB-CAS カードに関するお問い合わせは、(株) ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズにご連絡ください。連絡先は、miniB-CAS カードが貼ってある台紙および miniB-CAS カード本体に記載されています。

(2) アームに配線されている DC コードをテレビ本体背面の電源ジャックに接続します。

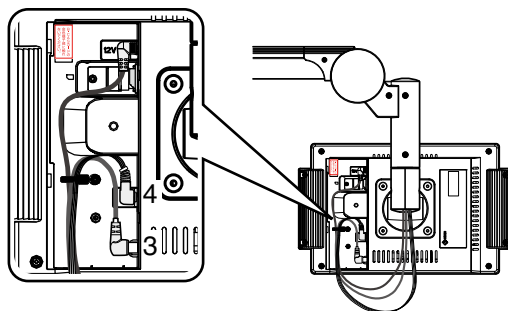


DCコードは突起部の根元に配線してください。

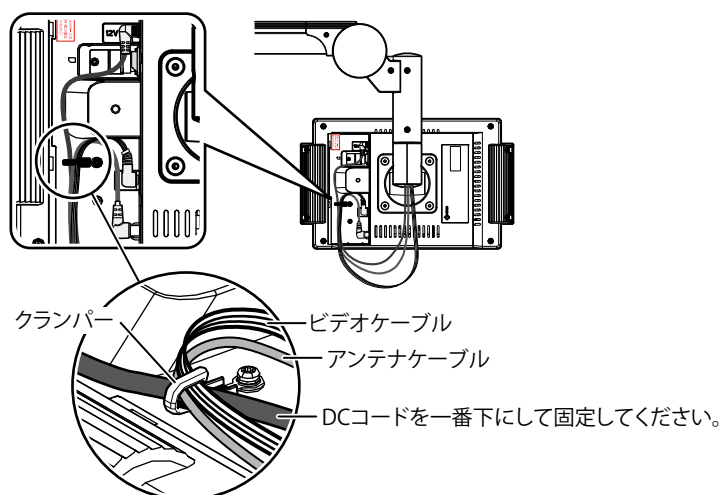
- (3) アームに配線されているアンテナケーブルをテレビ本体背面のアンテナ入力端子に接続します。
- (4) アームに配線されているビデオケーブルをテレビ本体背面の映像 / 音声入力端子に接続します。

注意点

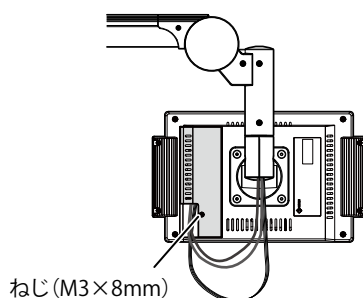
- ケーブル類は、使用しない場合でもすべてテレビ本体に接続してください。
- 各コネクタは奥までしっかりと差し込んでください。



- (5) ケーブル類をクランパーで固定します。



- (6) ケーブルカバーをかぶせて、付属のねじ (M3×8mm) でしっかりしめます。



注意点

- ケーブル類を挟み込んでいないことを確認して、カバーをかぶせてください。

3 アームを設置場所に取り付けます。

オプションアーム取付け用器具を使用して取り付けます。

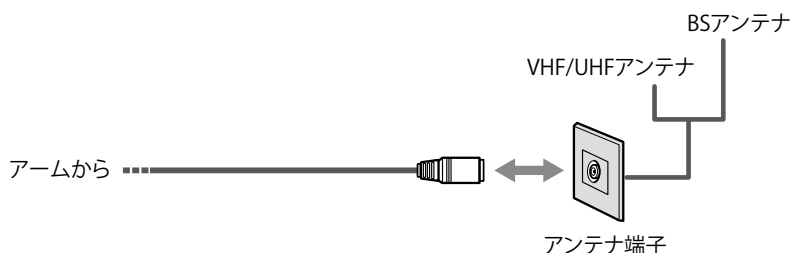
取付方法はオプションアーム取付け用器具に付属の説明書および本書の「3-1. 取付用器具について」(P.10) を参照してください。

4 アンテナ、映像機器を接続します。

● テレビを視聴する場合

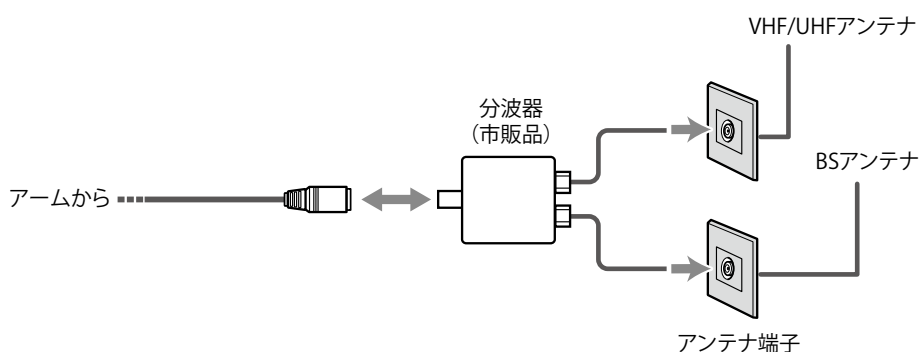
壁のアンテナ端子にアームに配線されているアンテナケーブルを接続します。

■ 地上デジタル放送と BS デジタル放送の信号が混合の場合



■ 地上デジタル放送と BS デジタル放送の信号が個別の場合

別途、分波器が必要です。



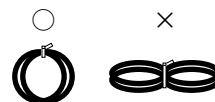
注意点

アンテナについて

- 地上デジタル放送は、UHF アンテナを使って受信します。現在使用しているアンテナやお住まいの地域に応じて、次のように設置してください。
 - VHF アンテナのみ設置されている場合
地上デジタル放送に対応した UHF アンテナの設置が必要です。
 - UHF アンテナが設置されている場合
そのまま地上デジタル放送を受信できる場合がありますが、次のような場合は、アンテナの調整や新たに地上デジタル放送に対応したアンテナの設置が必要です。
 - 地上デジタル放送のチャンネルと合わない場合
 - 地上アナログ放送と地上デジタル放送の電波の来る方向が違う場合
- BS デジタル放送は、BS デジタル用アンテナを使って受信します。従来の BS アンテナで、BS デジタル放送のアンテナ電源デジタル放送が安定して受信できない場合は、BS デジタル用アンテナを使用してください。
また、BS デジタル用アンテナを使用する場合、アンテナのコンバーターに電源を供給する必要があります。アンテナの設置状況に応じて、アンテナ電源の設定をおこなってください（FlexView 117 取扱説明書参照）。
- デジタル放送の映りが悪い場合は、アンテナの方向調整が必要になることがあります。

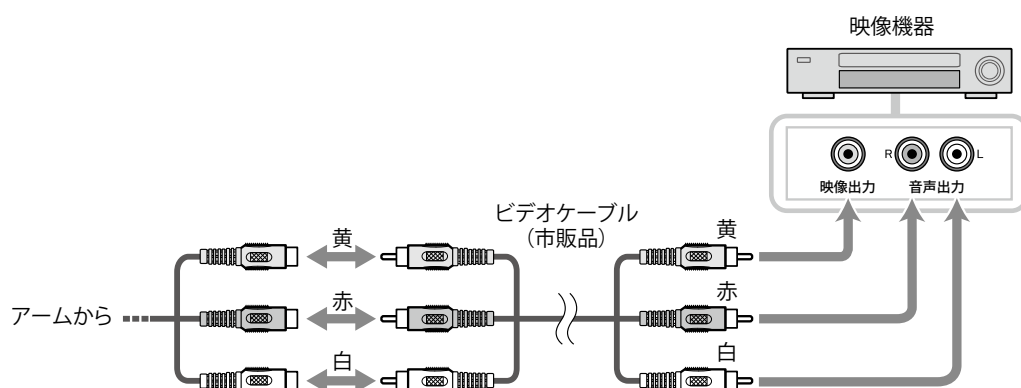
アンテナケーブルについて

- アンテナケーブルを抜くときは、コネクタ部分を持って行ってください。ケーブル部分を引っ張るとケーブルが傷つき、火災や感電、故障の原因となります。
- アンテナケーブルを束ねる場合は、束ね方に注意してください。その際にケーブルをねじらないよう束ねてください。ケーブルが破損し、画面の映りが悪くなる場合があります。
- アンテナケーブルは 2 本（アーム内蔵部とそれ以外の部分）に分かれています。2 本のケーブルがアームの根元で確実に接続されていることを確認してください。



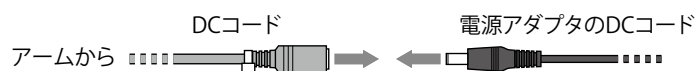
● ビデオを視聴する場合

映像機器にアームに配線されているビデオケーブルを接続します。

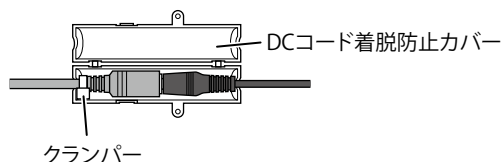


5 電源アダプタの電源コードを電源コンセントに接続します。

(1) アームに配線されている DC コードを電源アダプタの DC コードに接続します。



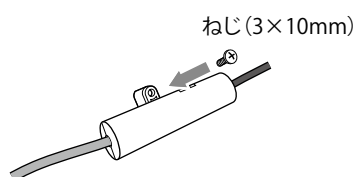
(2) 手順 (1) の接続部分に DC コード着脱防止カバーを取り付けます。



注意点

- DC コード着脱防止カバーは必ず取り付けてください。
- DC コード側に付いているクランプパーは、DC コード着脱防止カバーの中に収めてください。

(3) DC コード着脱防止カバーを閉じ、ねじ (3×10mm) で固定します。



(4) 電源アダプタの電源コードを電源コンセントに接続します。
電源ランプが点灯 (赤色) し、スタンバイ状態となります。

3. 付録

3-1. 取付用器具について

3-1-1. 取付用器具一覧

本機に対応している取付用器具は次のとおりです。

取付用器具

商品名	仕様
FV-200H-AA3	パイプ型ベッド取付け用器具
FV-200H-AA3(S)	パイプ型ベッド取付け用器具
FV-300H-AB1	ポール取付け用器具 (φ 40)
FV-300H-AB2	ポール取付け用器具 (φ 60)
FV-300H-AB3	床取付け用器具
FZ-AA01/FV-200H-AA1	壁取付け用器具
FZ-AA05	デスク取付け用器具
FZ-AA06-K	移動式フロアスタンド
FZ-AA06-N	移動式フロアスタンド (タイマープレート無し)
FZ-AA07-SK/FZ-AA07-LKT	ベッド取付け用器具
FZ-AA07-SN/FZ-AA07-LNT	ベッド取付け用器具 (タイマープレート無し)
FZ-AA08/FV-300H-AA8	カウンター取付け用器具
FZ-AB01	ポール取付け用器具 (φ 30 ~ 45)
FZ-AB02	ポール取付け用器具 (φ 45 ~ 60)
FZ-AD01	チェア取付用器具 (パラマウンドベッド製チェア用、パイプ寸法φ 32)
FZ-AD01K	課金タイマープレート (FZ-AD01 専用)
FZ-AD01T	チェア取付用器具 (タチエスパーツ製チェア用、パイプ寸法φ 32)
FZ-AD01KT	課金タイマープレート (FZ-AD01T 専用)

取付補助金具

商品名	仕様
FV-300H-AC1 (-AA3 使用時)	スペーサーリング
FV-300H-AC2 (-AA07 使用時)	スペーサー (高さ 20mm)
FV-300H-AC3 (-AA07 使用時)	スペーサー (高さ 5 mm)

3-1-2. FZ-AA01/FV-200H-AA1（壁取付け用器具）

梱包品

- 器具本体 1
- ねじ（M4 × 6mm） 1
- 取扱説明書 1

取り付けに必要なもの

- 取付用ねじ：M5 4
（製品には付属していません。設置する壁面に対応するものを使用してください。）

使用条件

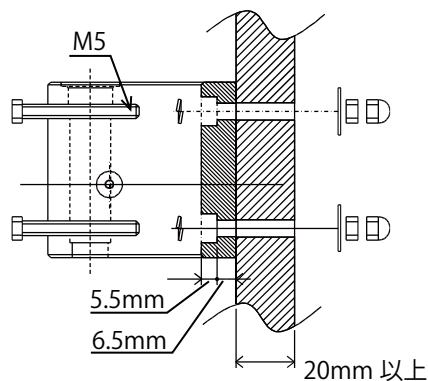
下記荷重に耐えられる構造の壁に取り付けてください。

- ねじ 1 本にかかる荷重（静荷重＋動作荷重）：約 138kg

参考（取付例）

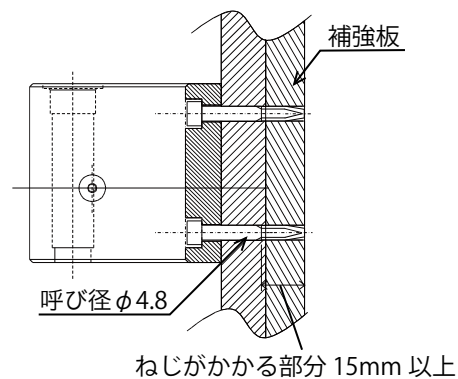
1. ボルト・ナットを使用する場合

- 取り付ける壁に対応する長さのねじをご使用ください。



2. 木ねじを使用する場合

- 30mm 以上の壁に取り付けてください。
- 30mm に満たない場合は、補強板をつけて取り付けてください。

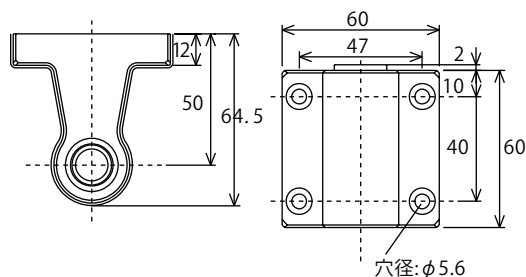


設置上の注意事項

- 壁面の材質によっては強度不足で取り付けられない場合がありますので、施工業者にご確認ください。

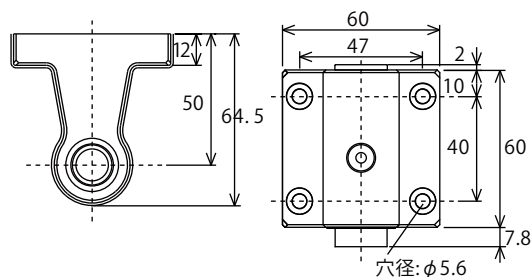
寸法図

FV-200H-AA1



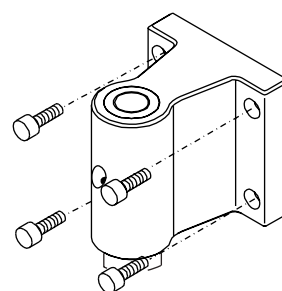
FZ-AA01

(単位:mm)



取付方法

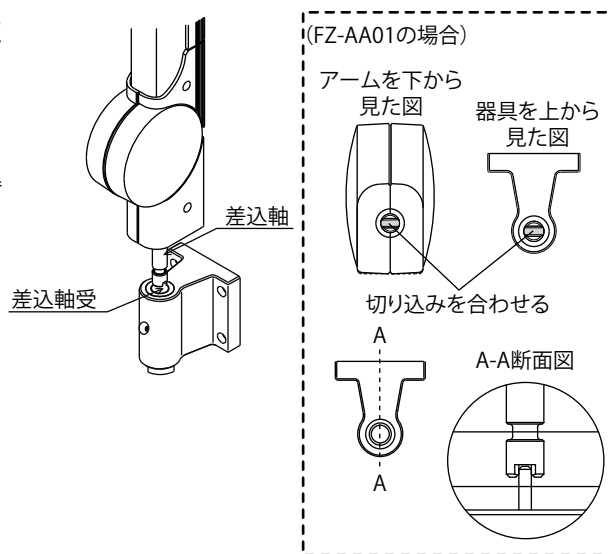
- 取付け用器具は、壁面との間に隙間なく、ガタや傾きのないように取り付けます。



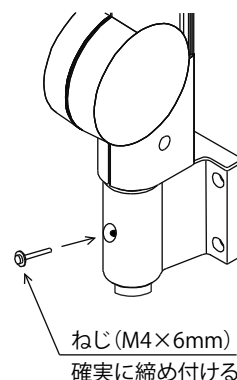
- アームの差込軸を、取付け用器具の軸受穴に確実に差し込んでください。差込がきつい場合がありますが、少し力を加えて差し込んでください。

(FZ-AA01 の場合)

アームの差込軸と取付け用器具のシャフトの切り込みを合わせてください。
ヒンジトルクにて固定保持力を高めています。



- 付属のねじ (M4 × 6mm) を、取付け用器具の正面の穴に確実に締め付けてください。アームの抜け止めとなります。



注意点

- アンテナケーブルを束ねる場合は、ケーブルをねじらないよう束ねてください。ケーブルが破損し、画面の映りが悪くなる場合があります。

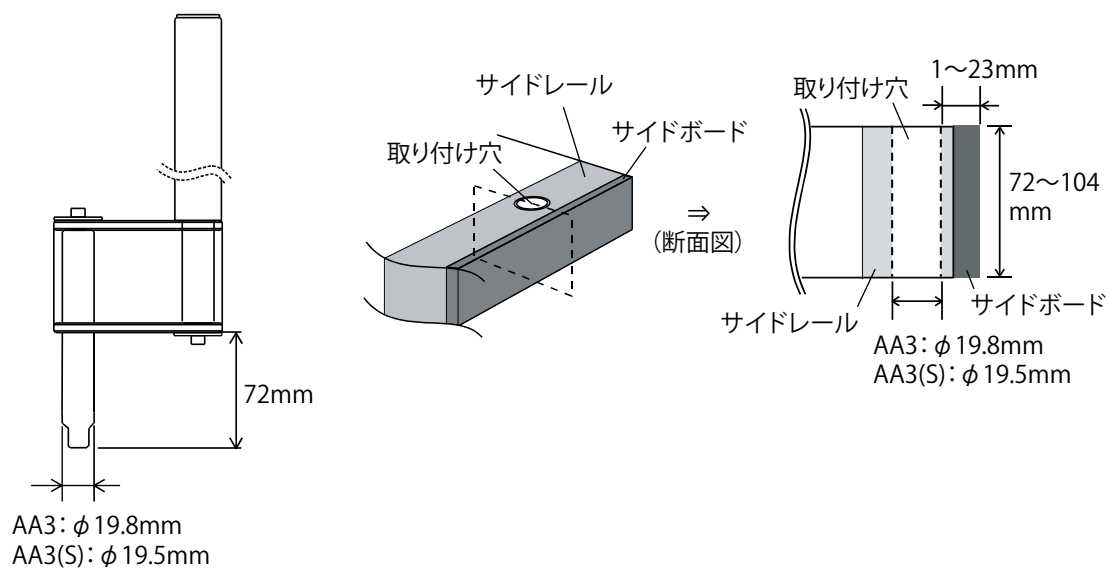


3-1-3. FV-200H-AA3/FV-200H-AA3(S) (パイプ型ベッド取付け用器具)

梱包品

- 器具本体 1
- ねじ (M5 × 20mm) 1
- ねじ (M5 × 40mm) 1
- ねじ (M4 × 6mm) 1
- ワッシャー 2
- 取扱説明書 1

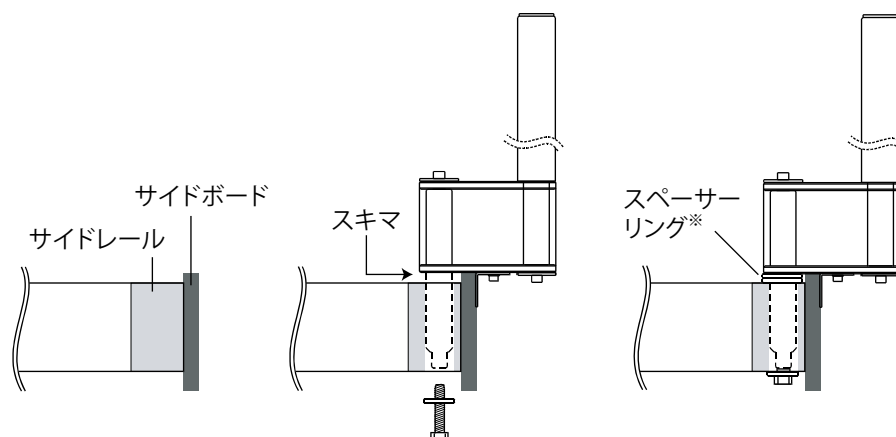
差込可能寸法



ベッドのサイドボードがサイドレール部より高い場合

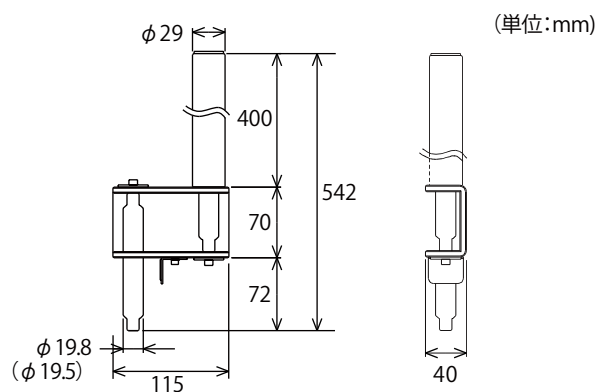
FV-300H-AC1 (スペーサーリング) をご利用ください。

器具とサイドレールとの間に生じる隙間に FV-300H-AC1 を入れ、FV-200H-AA3/FV-200H-AA3(S) がガタつくことのないようしっかりと固定します。



※ サイドボードの高さに合わせてスペーサーリングを重ね、調節してください。

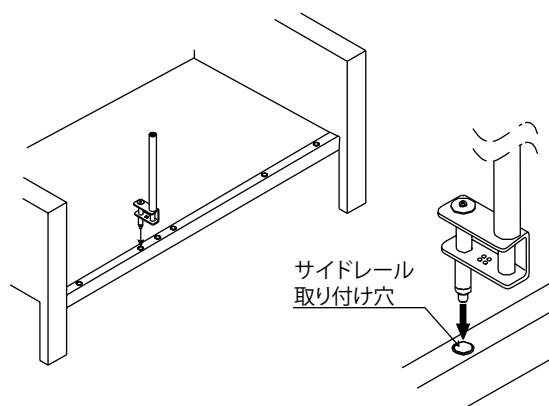
寸法図



()内の寸法はFV-200H-AA3(S)

取付方法

- ① 取付け用器具を図のようにベッドのサイドレール取付穴に取り付けます。



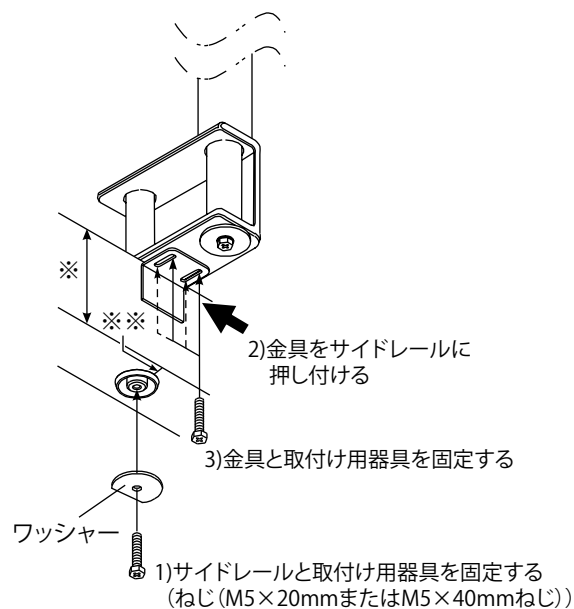
- ② ベッド裏側より付属のねじ、金具でガタのないようにしっかり固定してください。

- 1) サイドレールと取付け用器具を固定します。付属のねじは2種類あります。サイドレールの高さ(右図※部分)に応じてねじを選択してください。

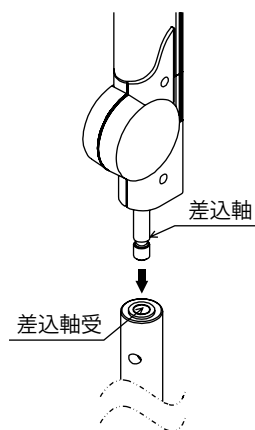
- ・ M5 × 20mm ねじ : 72 ~ 84mm まで
- ・ M5 × 40mm ねじ : 84 ~ 104mm まで

- 2) 金具を仮止めしているねじを外し、金具をサイドレールに押し付けます。

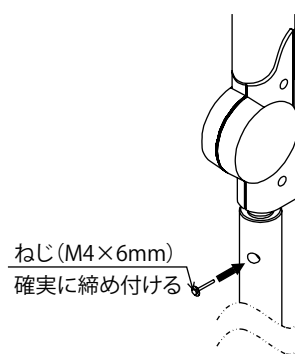
- 3) 手順 2) で取り外したねじで、金具と取付け用器具を固定します。



- ③ アームの差込軸を、取付け用器具の先端の軸受穴に確実に差し込んでください。差込がきつい場合がありますが、少し力を加えて差し込んでください。



- ④ 付属のねじ (M4 × 6mm) を、取付け用器具の正面穴に確実に締め付けてください。アームの抜け止めとなります。

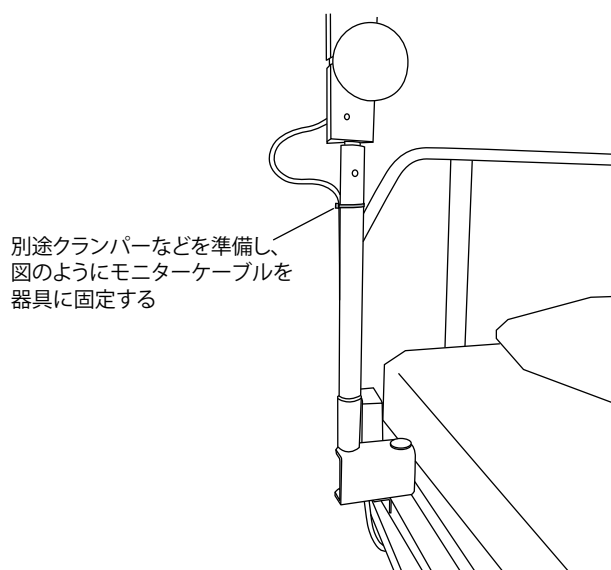


注意点

- 同じ方向にアームを回転しつづけるとコネクタが破損したり、ケーブルが断線する恐れがあります。配線時には、ケーブルに余裕をもたせるなどの処置を行ってください。
- アンテナケーブルを束ねる場合は、ケーブルをねじらないよう束ねてください。ケーブルが破損し、画面の映りが悪くなる場合があります。



(配線例)

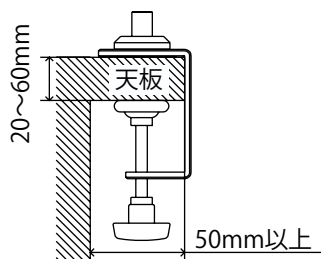


3-1-4. FZ-AA05（デスク取付け用器具）

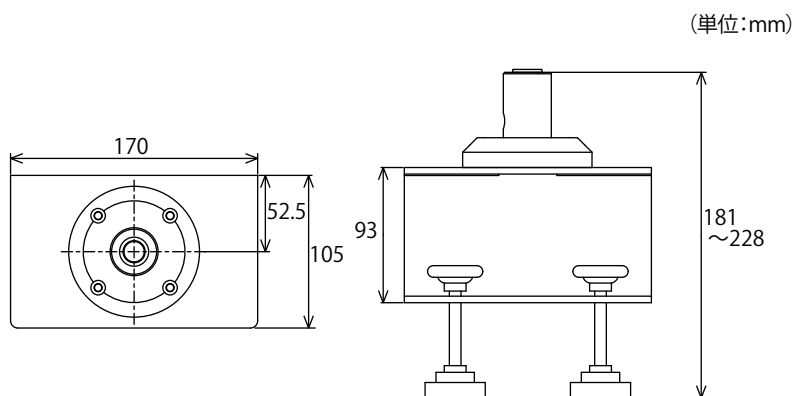
梱包品

- 器具本体 1
- ねじ（M4 × 6mm） 1
- 取扱説明書 1

取付可能天板寸法

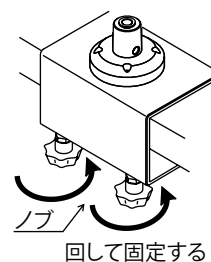
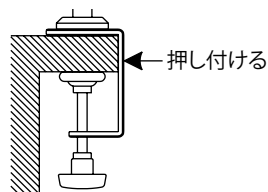


寸法図

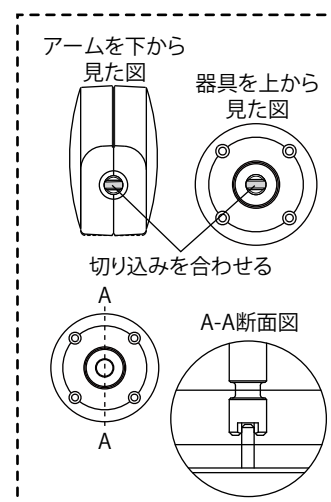
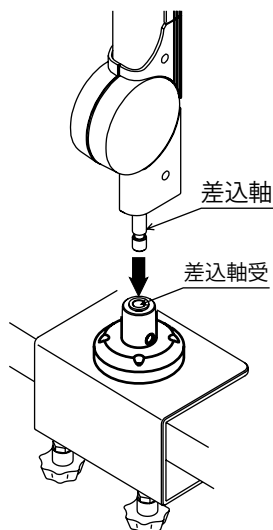


取付方法

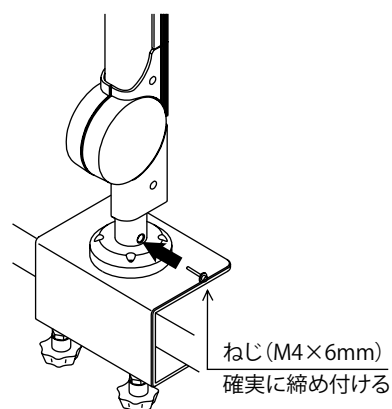
- ① 取付け用器具は、右図のように天板端部との間に隙間のないように取り付けます。
- ② ノブを反時計方向に回して確実に固定してください。



- ③ アームの差込軸を取付け用器具の軸受穴に確実に差し込んでください。差し込みがきつい場合がありますが、少し力を加えて差し込んでください。アームの差込軸と差込軸受のシャフトの切り込みを合わせてください。ヒンジトルクにて固定保持力を高めています。



- ④ 付属のねじ (M4 × 6mm) を取付け用器具の側面穴に確実に締め付けてください。アームの抜け止めとなります。



注意点

- 同じ方向にアームを回転しつづけるとコネクタが破損したり、ケーブルが断線する恐れがあります。配線時には、ケーブルに余裕をもたせるなどの処置を行ってください。
- アンテナケーブルを束ねる場合は、ケーブルをねじらないよう束ねてください。ケーブルが破損し、画面の映りが悪くなる場合があります。



3-1-5. FZ-AA06-K/FZ-AA06-N (移動式フロアスタンド)

梱包品

(FZ-AA06-K)

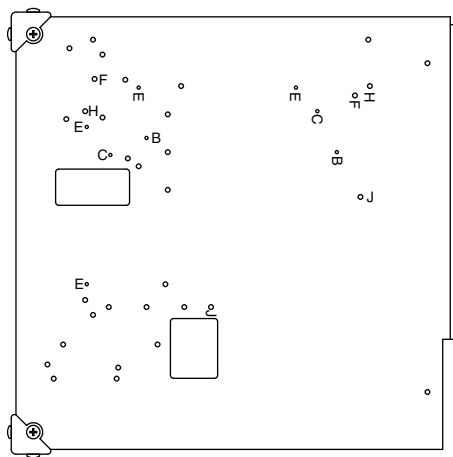
- スタンド
 - キャスター付きベース 1
 - 支柱 1
- アームカバー 1
- フック 2
- ねじ (M5 × 10mm) 5
- ねじ (M4 × 10mm) 8
- ケーブル固定用クリップ 4
- 袋ナット (M4) 5
- 袋ナット (M3) 2
- スペーサーシート 6
- 電源アダプタ固定用結束バンド 1
- 取扱説明書 1

(FZ-AA06-N)

- スタンド
 - キャスター付きベース 1
 - 支柱 1
- アームカバー 1
- ねじ (M5 × 10mm) 5
- ねじ (M4 × 10mm) 3
- ケーブル固定用クリップ 3
- 電源アダプタ固定用結束バンド 1
- 取扱説明書 1

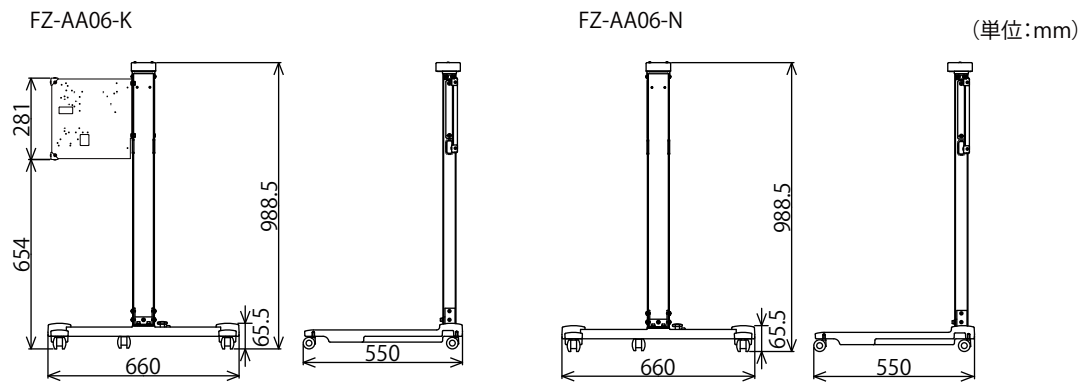
カードタイマー：ねじ・フック取付位置

・カードタイマー固定用プレート



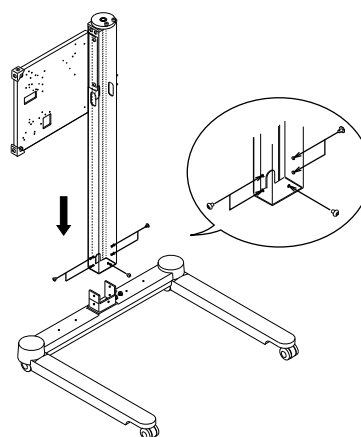
カードタイマー（※メーカーによって取付位置が異なります）		フック・ねじ取付位置
株式会社ホスピタルネット	型名：TCS-3200	H
東亜電子工業株式会社	型名：PJC-L4W	B
本田通信工業株式会社	型名：HMC-2000B	C
三和ニューテック株式会社	型名：ST-300	E
	型名：ST-800	J
長田電機株式会社	型名：CT-20G	F

寸法図

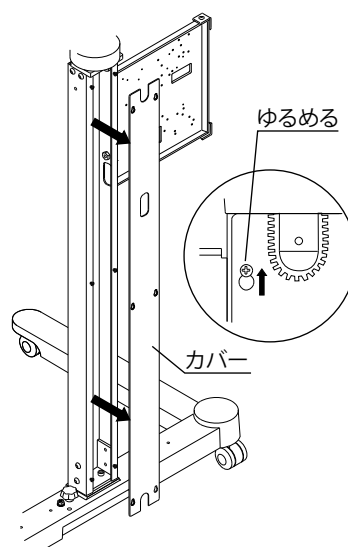


取付方法

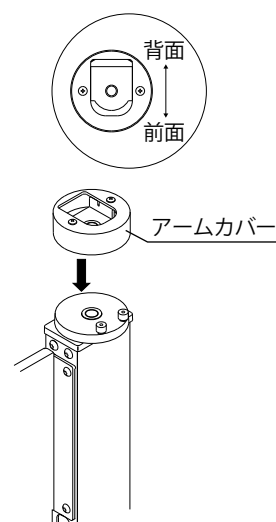
- ① 支柱をキャスター付きベースに取り付けます。付属のねじ（M5 × 10mm）で5箇所固定します。各ねじは確実に締め付けてください。



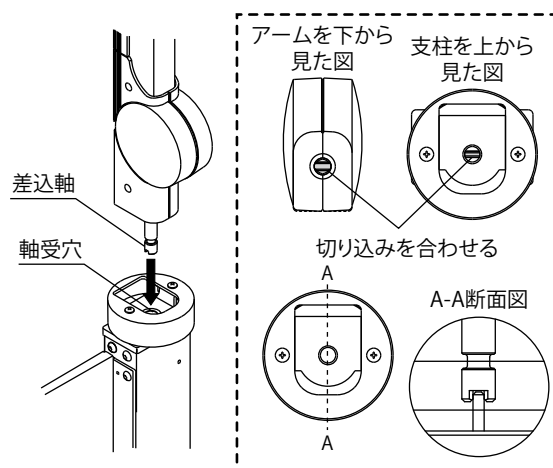
- ② 支柱背面のカバーを取り外します。
カバーを固定している各ねじ（6箇所）をゆるめ、
カバーを上にはずして取り外してください。



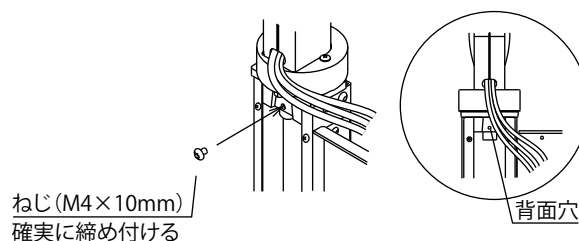
- ③ アームカバーを支柱にかぶせます。
カバーと支柱の向きを合わせてください。



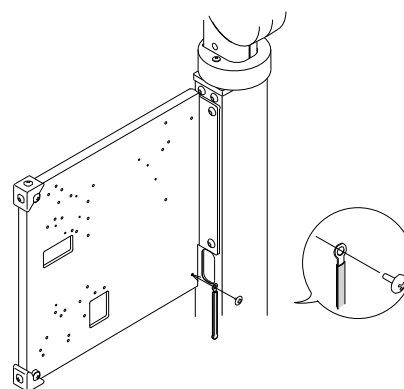
- ④ アームの差込軸をスタンドの軸受穴に確実に差し込みます。
アームの差込軸とスタンドのシャフトの切り込みを合わせてください。
ヒンジトルクにて固定保持力を高めています。



- ⑤ 付属のねじ (M4 × 10mm) をスタンドの背面穴に確実に締め付けてください。アームの抜け止めとなります。



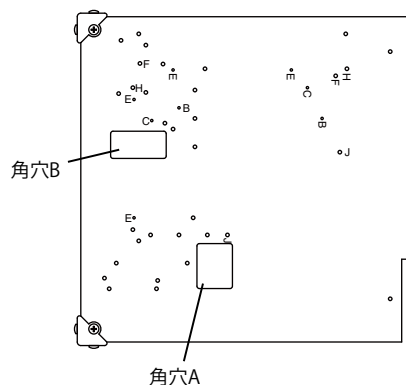
- ⑥ (FZ-AA06-K の場合のみ)
付属のケーブル固定用クリップをカードタイマー固定用プレートに取り付けます。
付属のねじ (M4 × 10mm) で固定してください。



- ⑦ (FZ-AA06-K の場合のみ)
カードタイマーをカードタイマー固定用プレートに取り付けます。
使用するカードタイマーおよびカード挿入口の向きに応じて取付方法が異なります (FZ-AA06-K 取扱説明書参照)。ねじは確実に締め付けてください。
カードタイマーを取り付けた後、プレートの裏面より付属の袋ナット (M3/M4) を取り付けてください。

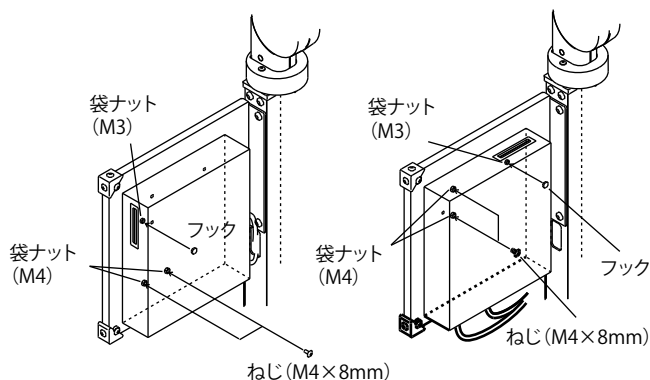
【フック/ねじ取付位置】

(取付例: 本田通信工業製 HMC-2000B)



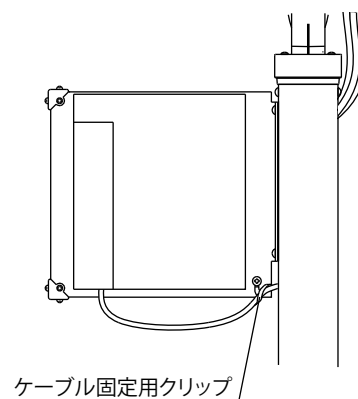
【カード挿入口が横向き】

【カード挿入口が上向き】



⑧ (FZ-AA06-K の場合のみ)

課金タイマーのケーブルをクリップで巻き付けてから、支柱内部に収めてください。



- ⑨ 1) アームに配線されている DC コードを電源アダプタの DC コードに接続します。

- 2) DC コード着脱防止カバーを取り付けます。

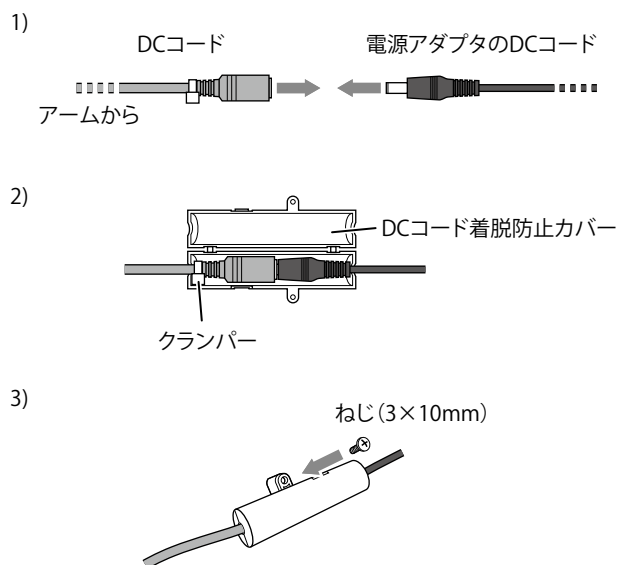
【注意点】

- DC コード着脱防止カバーは必ず取り付けてください。
- DC コード側に付いているクランプは、DC コード着脱防止カバーの中に収めてください。

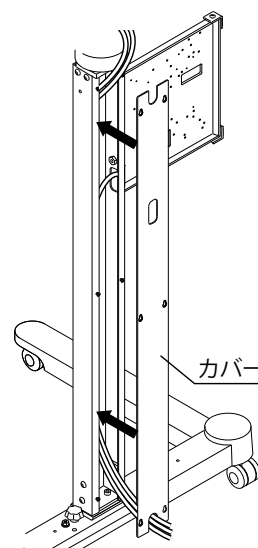
- 3) DC コード着脱防止カバーを閉じ、ねじで固定します。

【参考】

- 電源アダプタ、DC コード着脱防止カバーおよびねじは FlexView 117 に付属しています。



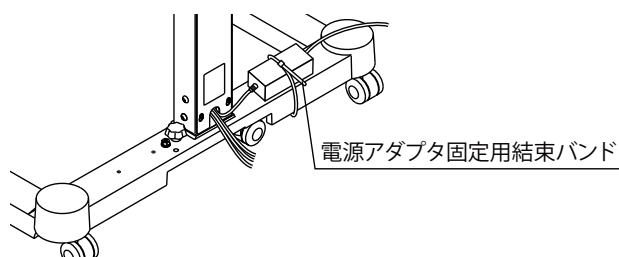
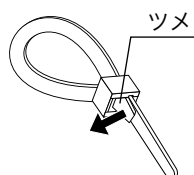
- ⑩ 支柱背面のカバーを取り付けます。
カバーを下にスライドさせて取り付け、ねじをしっかりと締め付けてください。
その際、ケーブル類の挟み込みにご注意ください。



- ⑪ 電源アダプタ固定用結束バンドを使って、電源アダプタをキャスター付きベースに固定します。

【参考】

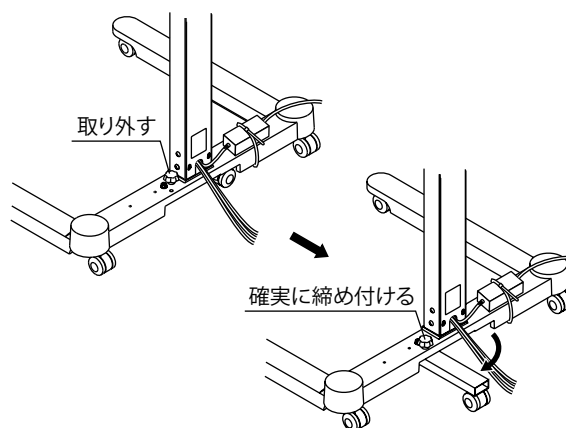
- 電源アダプタ固定用結束バンドは、ツメをあげると取り外すことができます。



- ⑫ スタンドを設置します。
スタンドのベース部分が通行の妨げにならない
ような場所に設置してください。

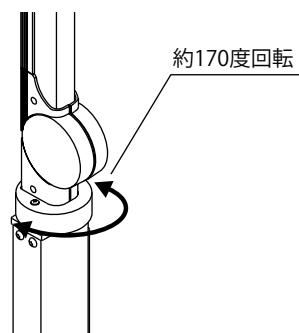
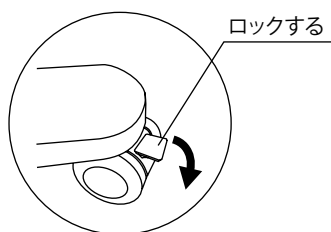
警告

- 背面を壁面などに密着させる場合以外（背面が空間の場合）は、ベース部の転倒防止用の補助脚を出して設置してください。補助脚を出した場合は、固定用のノブを確実に締め付けてください。スタンドの転倒などによりけがの原因となることがあります



【注意点】

- スタンドを設置した後は、必ずすべてのキャスターをロックし、スタンドが動かないよう固定してください。
- FlexView を本スタンドに取り付けた場合、アームの回転角が制限されます（約 170 度）。



3-1-6. FZ-AA07-SK/FZ-AA07-SN/FZ-AA07-LKT/FZ-AA07-LNT

(ベッド取付け用器具)

梱包品

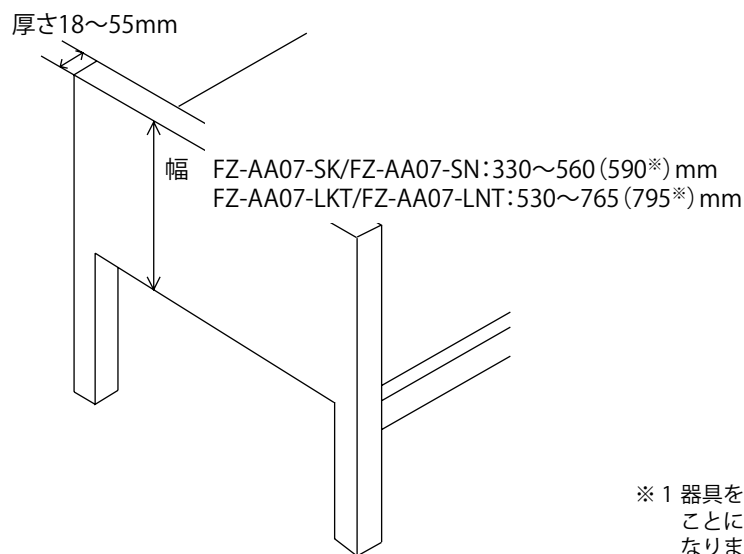
(FZ-AA07-SK/FZ-AA07-LKT)

- 器具本体 1
- フック 2
- ねじ (M4 × 8mm) 8
- ねじ (M4 × 6mm) 1
- ケーブル固定用クリップ 4
- スペーサーシート 6
- 電源アダプタ固定用結束バンド 1
- 取扱説明書 1

(FZ-AA07-SN/FZ-AA07-LNT)

- 器具本体 1
- ねじ (M4 × 8mm) 3
- ねじ (M4 × 6mm) 1
- ケーブル固定用クリップ 3
- 電源アダプタ固定用結束バンド 1
- 取扱説明書 1

取付可能寸法

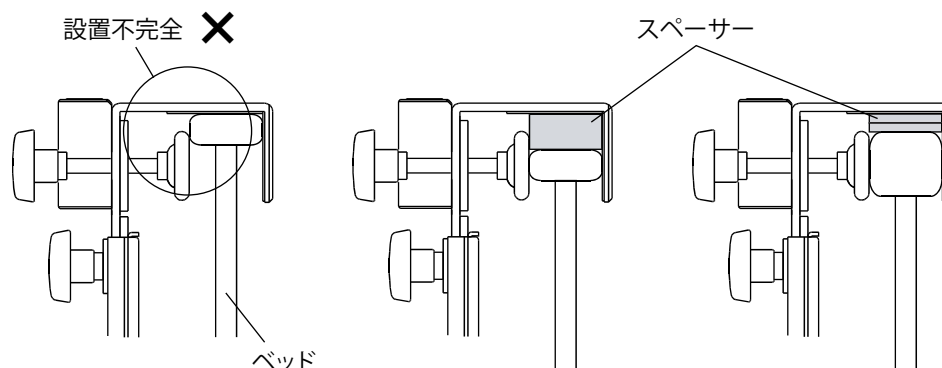


※ 1 器具を傾けたり、横からスライドさせたりすることによって 590/795mm まで取り付け可能となります。

上部取付部分とベッドの取付位置が合わない場合

FV-300H-AC2（スペーサー [20mm]）、AC3（スペーサー [5mm]）をご利用ください。
器具とベッド取付部分上部との間に FV-300H-AC2 あるいは FV-300H-AC3 を入れ、FZ-AA07 を確実に固定します。

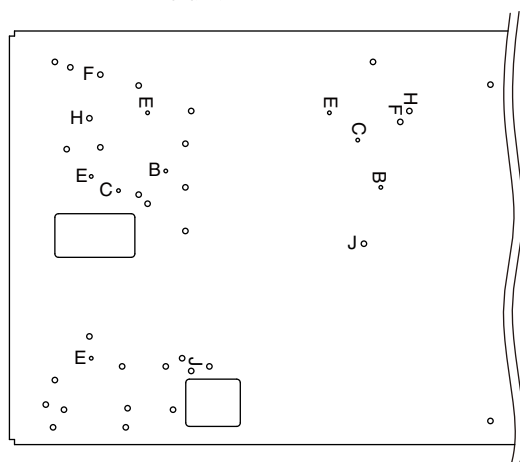
- FV-300H-AC2 ーパラマウントベッド 5000 用（スペーサーの高さ：20mm）
- FV-300H-AC3 ーその他スペーサーを必要とするベッド用（スペーサーの高さ：5mm）



※ 取付部分の位置に合わせてスペーサーを重ね、調節してください。

カードタイマー：ねじ・フック取付位置

- カードタイマー固定用プレート

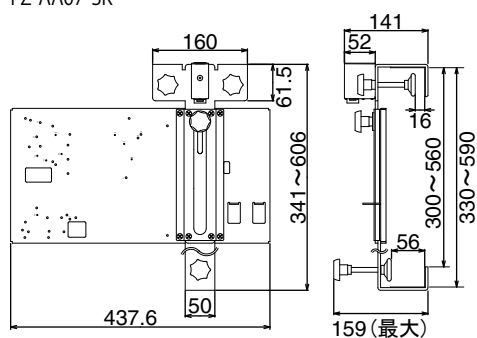


カードタイマー（※メーカーによって取付位置が異なります）		フック・ねじ取付位置
株式会社ホスピタルネット	型名：TCS-3200	H
東亜電子工業株式会社	型名：PJC-L4W	B
本田通信工業株式会社	型名：HMC-2000B	C
三和ニューテック株式会社	型名：ST-300	E
	型名：ST-800	J
長田電機株式会社	型名：CT-20G	F

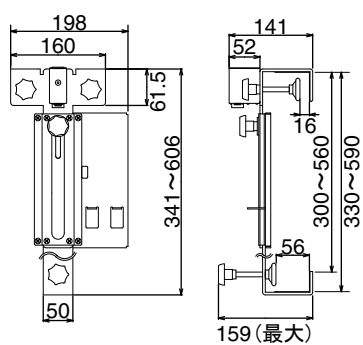
寸法図

(単位:mm)

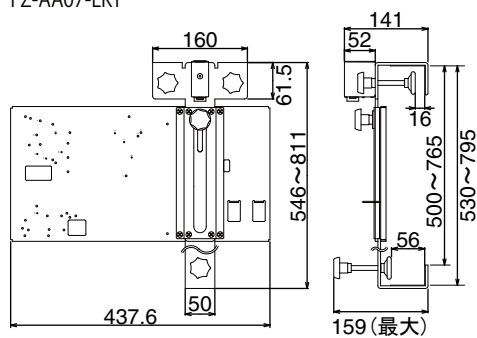
FZ-AA07-SK



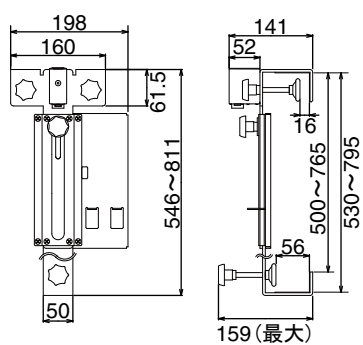
FZ-AA07-SN



FZ-AA07-LKT



FZ-AA07-LNT



取付方法

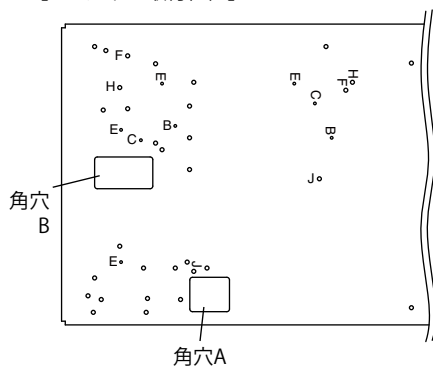
① (FZ-AA07-SK / FZ-AA07-LKT の場合のみ)

カードタイマーを取付け用器具に取り付けます。

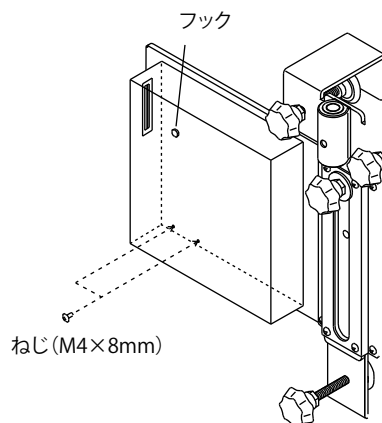
使用するカードタイマーおよびカード挿入口の向きに応じて取付方法が異なります (FZ-AA07-SK/FZ-AA07-LKT 取扱説明書参照)。ねじは確実に締め付けてください。

(取付例: 本田通信工業製 HMC-2000B)

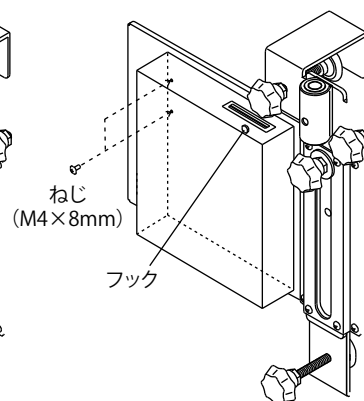
【フック/ねじ取付位置】



【カード挿入口が横向き】



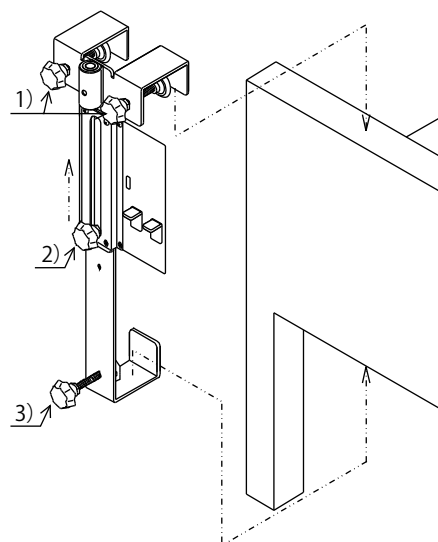
【カード挿入口が上向き】



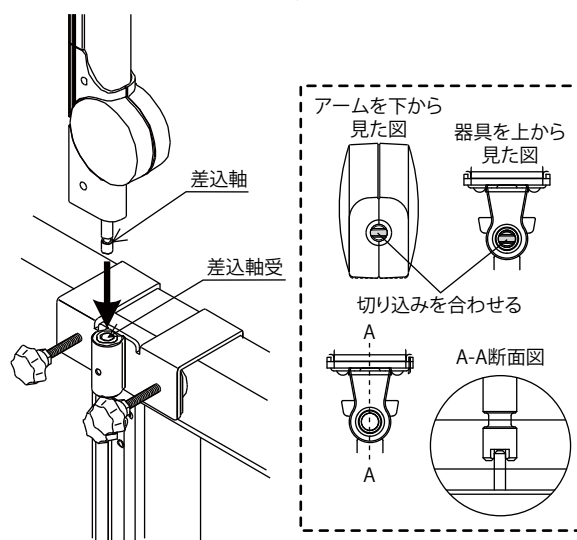
② 取付け用器具をベッドに取り付けます。

- 1) 上部を取付部分との間に隙間のないように取り付け、ノブを時計方向に回して固定します。
- 2) 取付部分の幅にあわせて、取付け用器具をスライドさせて調節し、ノブを時計方向に回して固定します。
- 3) 下部のノブを時計方向に回して固定します。ノブをしめる位置は2箇所あります。ノブがしっかり掛かる位置で固定してください。

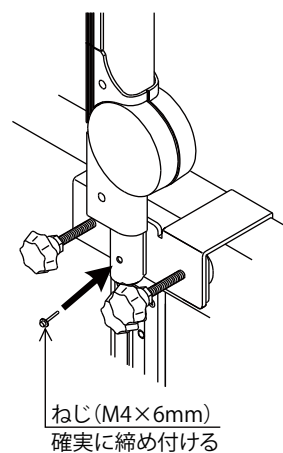
各ノブはしっかりと最後まで回して確実に固定してください。



- ### ③ アームの差込軸を取付け用器具の軸受穴に確実に差し込みます。差し込みがきつい場合がありますが、少し力を加えて差し込んでください。アームの差込軸と差込軸受のシャフトの切り込みを合わせてください。ヒンジトルクにて固定保持力を高めています。



- ④ 付属のねじ (M4 × 6mm) を取付け用器具の側面穴に確実に締め付けてください。アームの抜け止めとなります。



- ⑤ 1) アームに配線されている DC コードを電源アダプタの DC コードに接続します。
2) DC コード着脱防止カバーを取り付けます。

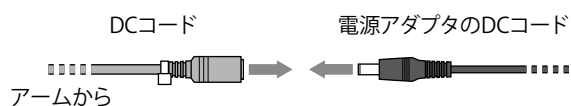
【注意点】

- DC コード着脱防止カバーは必ず取り付けてください。
- DC コード側に付いているクランパーは、DC コード着脱防止カバーの中に収めてください。

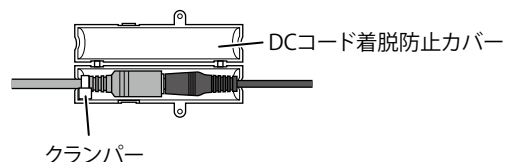
- 3) DC コード着脱防止カバーを閉じ、ねじで固定します。

【参考】

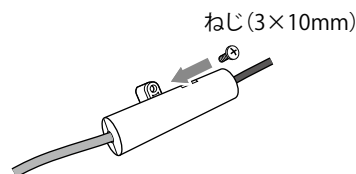
- 電源アダプタ、DC コード着脱防止カバーおよびねじは FlexView 117 に付属しています。



2)



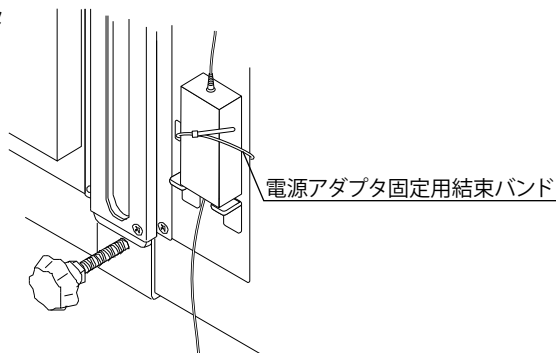
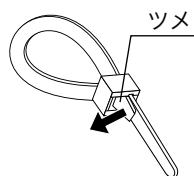
3)



- ⑥ 電源アダプタ固定用結束バンドを使って、電源アダプタを取付け用器具に固定します。

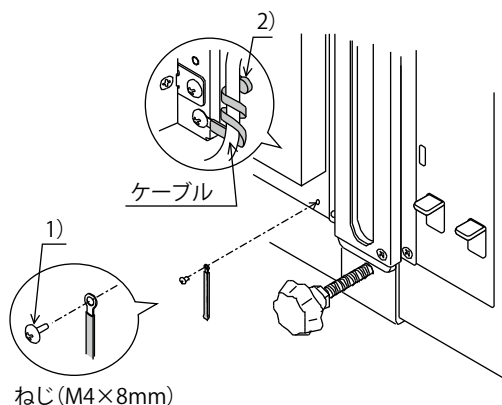
【参考】

- 電源アダプタ固定用結束バンドは、ツメをあげると取り外すことができます。



- ⑦ (FZ-AA07-SK / FZ-AA07-LKT の場合のみ)

- 1) 付属のケーブル固定用クリップを取付け用器具に取り付けます。付属のねじ (M4 × 8mm) で固定してください。
2) 設置後、課金タイマーの電源コードにクリップを巻きつけて固定します。



3-1-7. FZ-AA08/FV-300H-AA8（カウンター取付け用器具）

梱包品

- 器具本体 1
- ねじ（M4 × 6mm） 1
- 取扱説明書 1

取り付けに必要なもの

- 取付用ねじ：M 5 4
（製品には付属していません。設置する台に対応するものを使用してください。）

使用条件

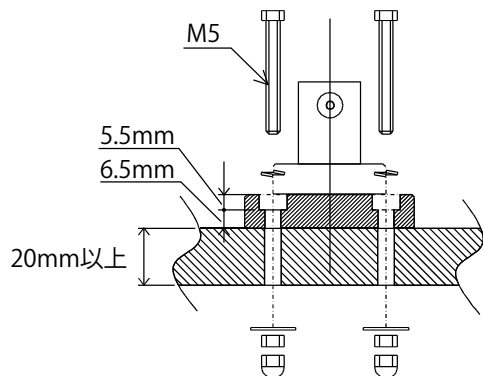
下記荷重に耐えられる構造の台に取り付けてください。

- ねじ 1 本にかかる荷重（静荷重＋動作荷重）：約 105kg

参考（取付例）

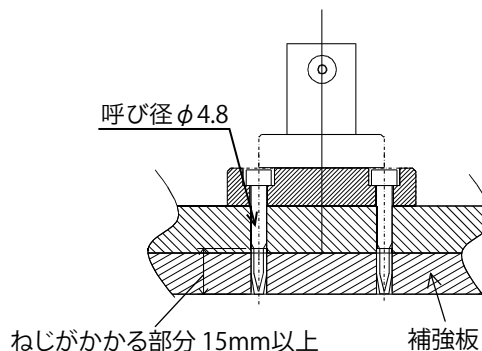
1. ボルト・ナットを使用する場合

- 取り付ける台に対応する長さのねじをご使用ください。



2. 木ねじを使用する場合

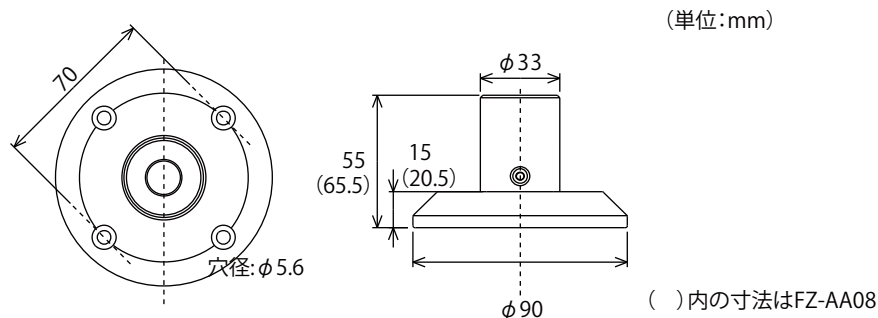
- 30mm 以上の台に取り付けてください。
- 30mm に満たない場合は、補強板をつけて取り付けてください。



設置上の注意事項

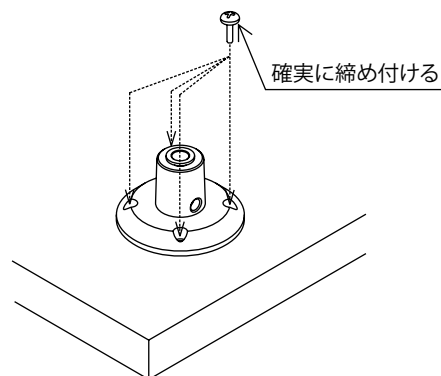
- 台の材質によっては強度不足で取り付けられない場合がありますので、施工業者にご確認ください。

寸法図



取付方法

- ① 取付け用器具を机面上に取り付けます。

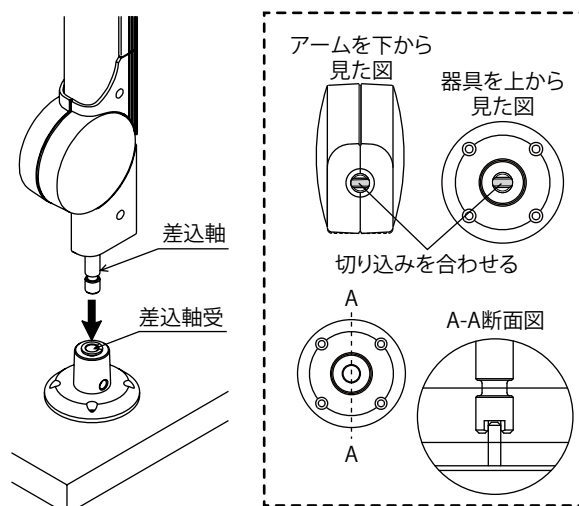


- ② アームの差込軸を取付け用器具の軸受穴に確実に差し込んでください。差し込みがきつい場合がありますが、少し力を加えて差し込んでください。

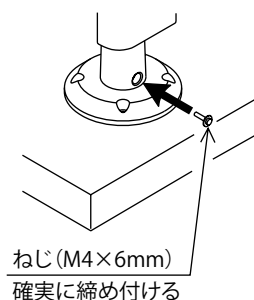
(FZ-AA08 の場合)

アームの差込軸と差込軸受のシャフトの切り込みを合わせてください。

ヒンジトルクにて固定保持力を高めています。



- ③ 付属のねじ (M4 × 6mm) を取付け用器具の側面穴に確実に締め付けてください。アームの抜け止めとなります。



注意点

- 同じ方向にアームを回転しつづけるとコネクタが破損したり、ケーブルが断線する恐れがあります。配線時には、ケーブルに余裕をもたせるなどの処置を行ってください。
- アンテナケーブルを束ねる場合は、ケーブルをねじらないよう束ねてください。ケーブルが破損し、画面の映りが悪くなる場合があります。



3-1-8. FV-300H-AB1/FV-300H-AB2/FZ-AB01/FZ-AB02（ポール取付け用器具）

梱包品

（FV-300H-AB1/FV-300H-AB2）

・ ベース	1
・ シャフト	1
・ カバー	1
・ ねじ（M5 × 16mm）	6
・ ねじ（M5 × 20mm）	1
・ ねじ（M4 × 6mm）	1
・ 袋ナット（M5）	4
・ ワッシャー	1
・ 取扱説明書	1

（FZ-AB01/FZ-AB02）

・ ポール固定用プレート	1
・ ポール取付金具	1
・ ベース	1
・ シャフト	1
・ ボルト固定用プレート	1
・ ボルト抜け止め金具	2
・ 六角レンチ	1
・ ボルト（M10 × 45mm）	2
・ ねじ（M5 × 20mm）	1
・ ねじ（M5 × 16mm）	5
・ ねじ（M4 × 12mm）	4
・ ねじ（M4 × 10mm 外歯）	2
・ ねじ（M4 × 6mm）	1
・ 袋ナット（M5）	4
・ ワッシャー	1
・ 取扱説明書	1

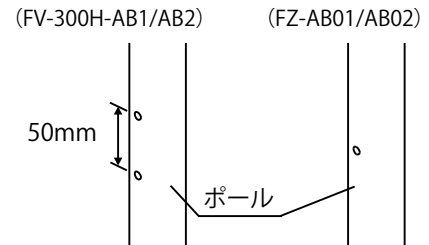
取付可能ポール寸法

- ・ FV-300H-AB1：直径 40mm/ FV-300H-AB2：直径 60mm
- ・ FZ-AB01：直径 30 ～ 45mm/ FZ-AB02：直径 45 ～ 60mm

使用条件

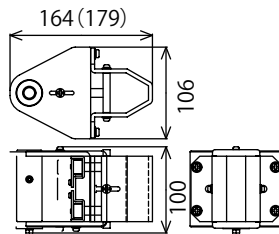
下記荷重に耐えられる構造のポールに取り付けてください。

- ねじ 1 本にかかる荷重（静荷重＋動作荷重）：約 370kg
- 器具の落下防止のため、ポールに金具固定用のタップ穴（M5）を開けてください。
 - FV-300H-AB1/FV-300H-AB2：2 箇所（50 mm 間隔）
 - FZ-AB01/FZ-AB02：1 箇所

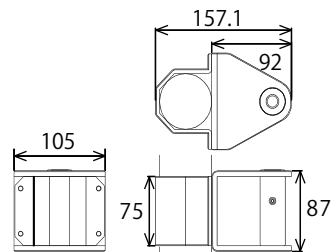


寸法図

FZ-AB01 (FZ-AB02)



FV-300H-AB1 (FV-300H-AB2)

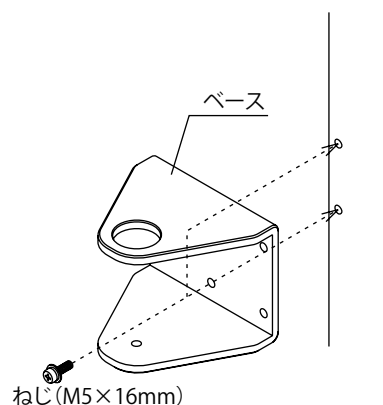


(単位:mm)

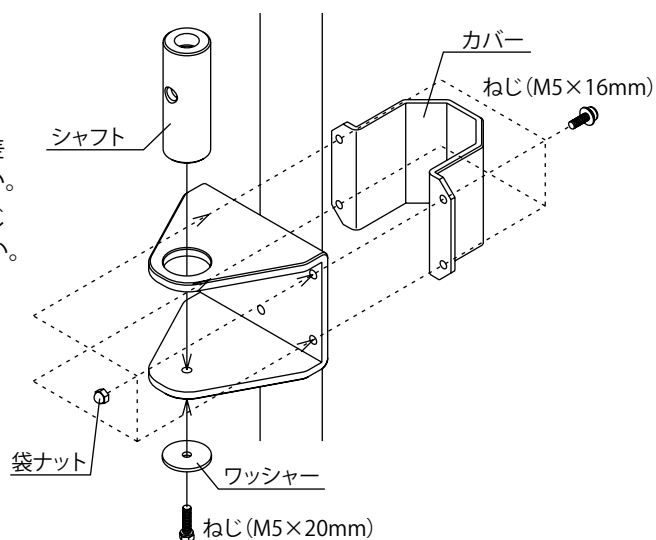
取付方法

(FV-300H-AB1/FV-300H-AB2)

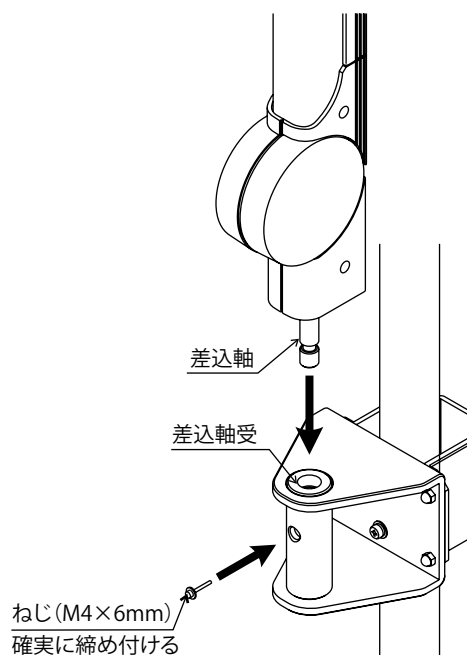
- ① ベースをポールに取り付けます。
付属のねじ (M5 × 16mm) で 2箇所固定します。
各ねじは確実に締め付けてください。



- ② カバーをベースに取り付けます。
ポールを挟むようにして、付属のねじ (M5 × 16mm) と袋ナットで 4箇所固定します。
各ねじは確実に締め付けてください。
- ③ 1) ベースの軸穴にシャフトを差し込みます。差込軸受が上になるように差し込んでください。
2) ベースとシャフトを固定します。付属のねじ (M5 × 20mm) で確実に締め付けてください。

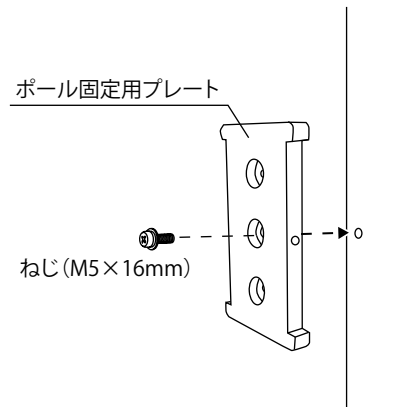


- ④ アームの差込軸を、取付け用器具の軸受穴に確実に差し込んでください。差込がきつい場合がありますが、少し力を加えて差し込んでください。
- ⑤ 付属のねじ (M4 × 6mm) を、シャフトの正面穴に確実に締め付けてください。アームの抜け止めとなります。

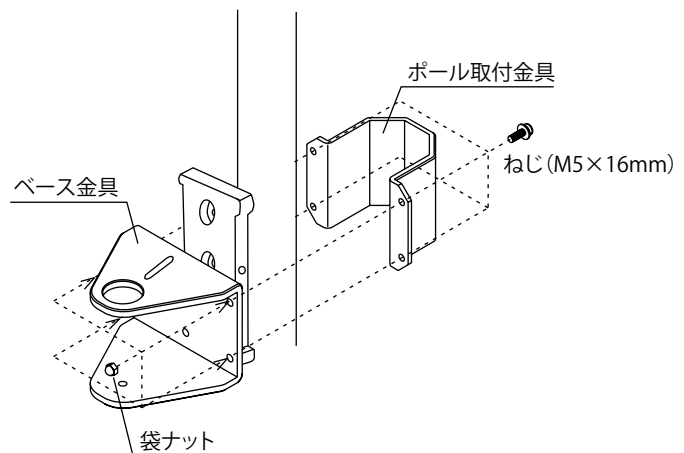


(FZ-AB01/FZ-AB02)

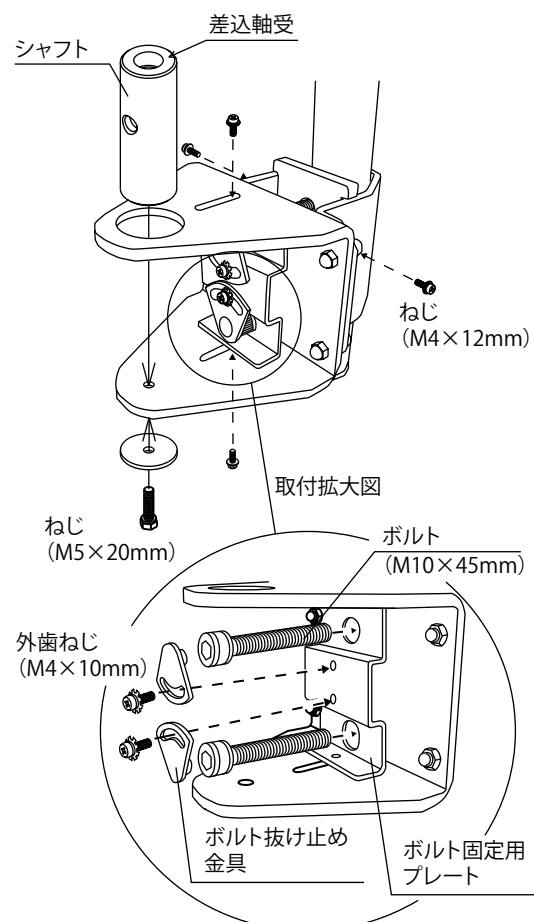
- ① ポール固定用プレートをポールに取り付けます。
付属のねじ (M5 × 16mm) で 1 箇所固定します。



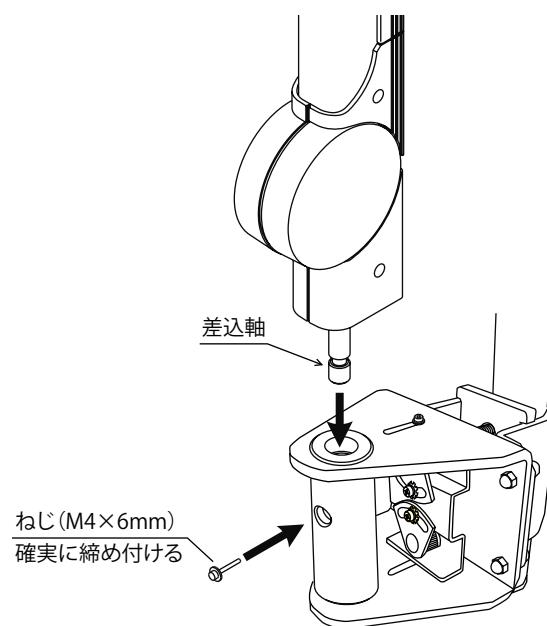
- ② ポール取付金具とベース金具を取り付けます。
ポールとポール固定用プレートを挟むようにして、付属のねじ (M5 × 16mm) と袋ナットで 4 箇所固定します。



- ③ 1) ベース金具とポール固定用プレートを固定します。
ベース金具側からボルト固定用プレートを間に挟み、付属のボルト (M10 × 45mm) を挿入し、40 ~ 50kgf・cm (3.9 ~ 4.9Nm) のトルクでしっかり締め付けてください。
締め付け後、各ボルトが緩んでいないことを確認してください。
- 2) 取り付けたボルトを固定します。
六角穴にボルト抜け止め金具を取り付け、ボルト固定用プレートに付属のねじ (M4 × 10mm 外歯) で固定してください。
- 3) ボルト固定用プレートとポール取付金具をそれぞれ固定します。
ボルト固定用プレートはベース金具の上下から、ポール取付金具は左右側面から、付属のねじ (M4 × 12mm) で 2 箇所ずつ固定してください。
- ④ 1) ベース金具の軸穴にシャフトを差し込みます。差込軸受が上になるように差し込んでください。
- 2) ベース金具とシャフトを固定します。付属のねじ (M5 × 20mm) で締め付けてください。



-
- ⑤ アームの差込軸を、取付け用器具の軸受穴に確実に差し込んでください。差込がきつい場合がありますが、少し力を加えて差し込んでください。
 - ⑥ 付属のねじ（M4 × 6mm）を、シャフトの正面穴に締め付けてください。アームの抜け止めとなります。



注意点

- 同じ方向にアームを回転しつづけるとコネクタが破損したり、ケーブルが断線する恐れがあります。配線時には、ケーブルに余裕をもたせるなどの処置を行ってください。
- アンテナケーブルを束ねる場合は、ケーブルをねじらないよう束ねてください。ケーブルが破損し、画面の映りが悪くなる場合があります。



3-1-9. FV-300H-AB3（床取付け用器具）

梱包品

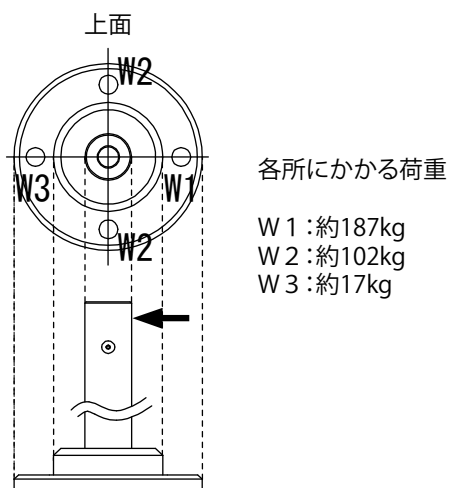
- 器具本体 1
- ねじ（M4 × 6mm） 1
- 取扱説明書 1

取り付けに必要なもの

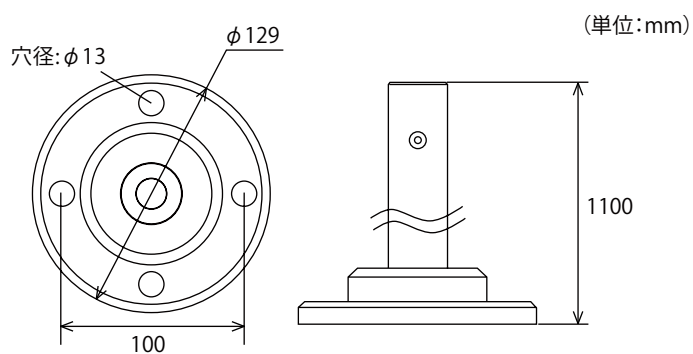
- 取付用ねじ：M5 4
（製品には付属していません。設置する床材場所に対応するものを使用してください。）

使用条件

- 下記データを参考に取り付ける場所を検討ください。
[例：矢印の方向に 30kg で寄りかかった場合]

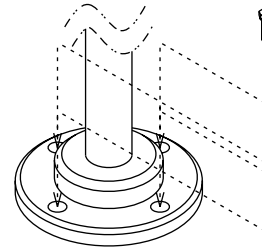


寸法図

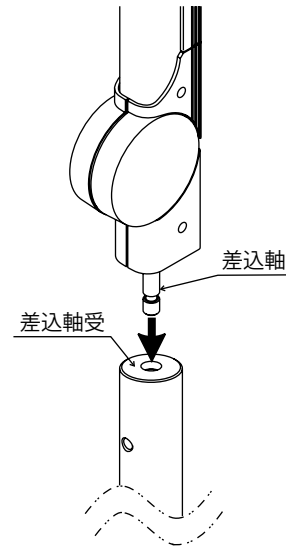


取付方法

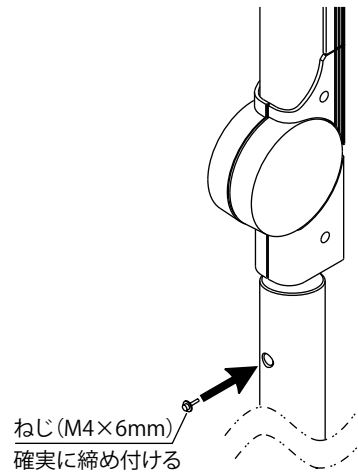
- ① 取付け用器具は、ガタや傾きのない安定した場所に
取り付けます。



- ② アームの差込軸を、取付け用器具の軸受穴に確実に
差し込んでください。差込がきつい場合があります
が、少し力を加えて差し込んでください。

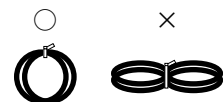


- ③ 付属のねじ (M4 × 6mm) を、取付け用器具の正面
穴に確実に締め付けてください。アームの抜け止め
となります。



注意点

- 同じ方向にアームを回転しつづけるとコネクタが破損したり、ケーブルが断線する恐れがあります。
配線時には、ケーブルに余裕をもたせるなどの処置を行ってください。
- アンテナケーブルを束ねる場合は、ケーブルをねじらないよう束ねてくだ
さい。ケーブルが破損し、画面の映りが悪くなる場合があります。



3-1-10. FZ-AD01（チェア取付用器具）

梱包品

- 器具本体
 - アーム取付側器具 1
 - パイプ取付側器具 1
- 滑り止めシート 3
- ねじ（M5 × 20mm） 4
- ねじ（M4 × 6mm）：アーム固定用 1
- ねじ（M6 × 8mm）：パイプ固定用 1
- 取扱説明書 1

取付可能チェア

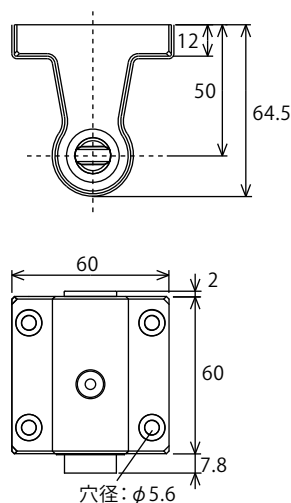
- パラマウンドベッド製チェア

取付可能パイプ寸法

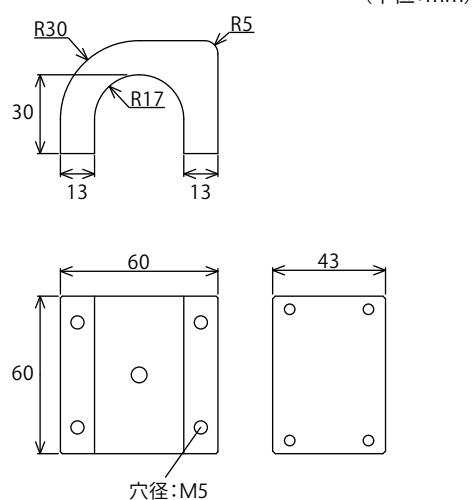
- ϕ 32mm

寸法図

アーム取付側器具



パイプ取付側器具

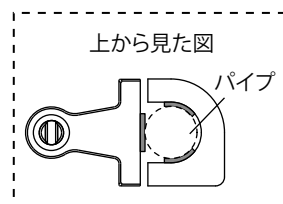
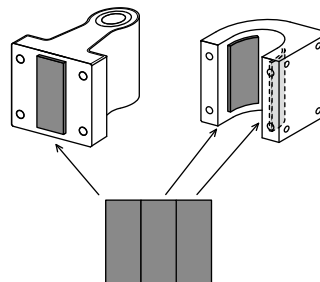


取付方法

- ① 滑り止めシートを、アーム取付側器具（1箇所）、アーム取付側器具 パイプ取付側器具（2箇所）にそれぞれ貼り付けます。

【注意点】

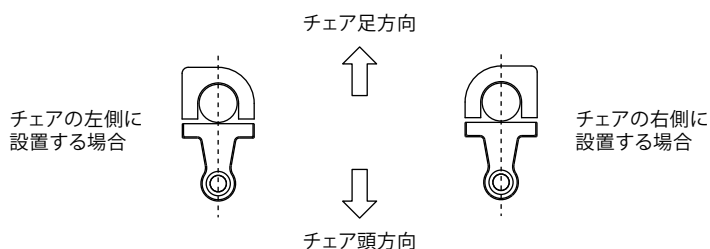
- 滑り止めシートは必ず貼り付けてください。
- 器具をパイプに取り付けたときに、3枚の滑り止めシートの間隔が均等になるように貼り付けてください（右図参照）。



- ② 器具本体をパイプに取り付けます。(別途六角レンチ(対辺 4.0 および 3.0)を準備してください。)

【注意点】

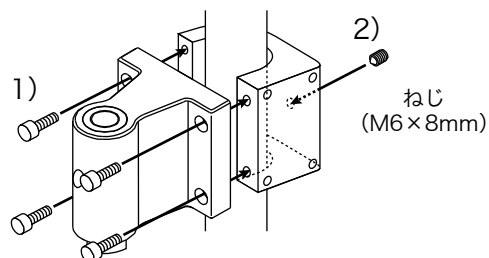
- 器具は下図の向きに設置してください。



- 1) パイプを挟むようにして、付属のねじ(M5×20mm)で4箇所を固定します。パイプを挟むと、器具の間に隙間があります。隙間が均等になるように、各ねじを締め付けてください。
- 2) パイプ取付側器具とパイプを付属のねじ(M6×8mm)で固定します。ねじは確実に締め付けてください。

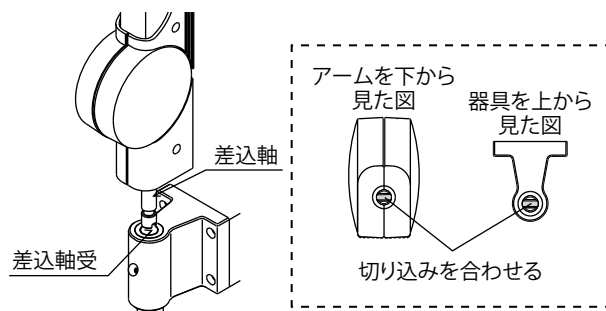
【注意点】

- パイプ固定用ねじは、先端のとがった部分をパイプに強く当てることで器具の落下を防止します。(ねじを締め付けると、パイプに跡が残ります。)

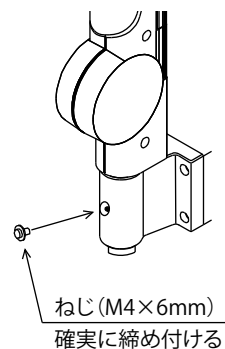


ねじ
(M5×20mm)

- ③ アームの差込軸とアーム取付側器具のシャフトの切り込みを合わせ、差込軸を差込軸受穴に確実に差し込んでください。差込がきつい場合がありますが、少し力を加えて差し込んでください。



- ④ 付属のねじ(M4×6mm)を、アーム取付側器具の正面の穴に確実に締め付けてください。アームの抜け止めとなります。



ねじ(M4×6mm)
確実に締め付ける

【注意点】

- 同じ方向にアームを回転しつづけるとコネクタが破損したり、ケーブルが断線する恐れがあります。配線時には、ケーブルに余裕をもたせるなどの処置を行ってください。
- アンテナケーブルを束ねる場合は、ケーブルをねじらないよう束ねてください。ケーブルが破損し、画面の映りが悪くなる場合があります。

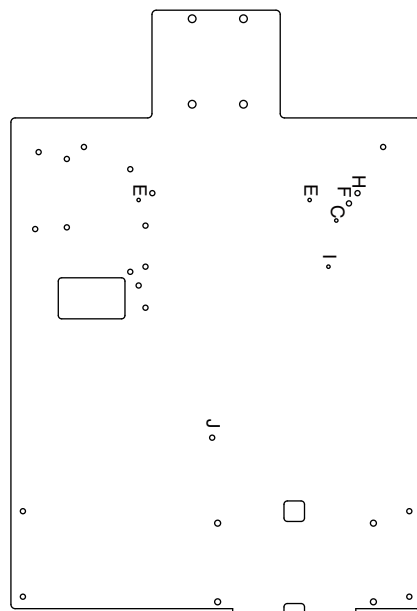


3-1-11.FZ-AD01K（課金タイマープレート：FZ-AD01 専用）

梱包品

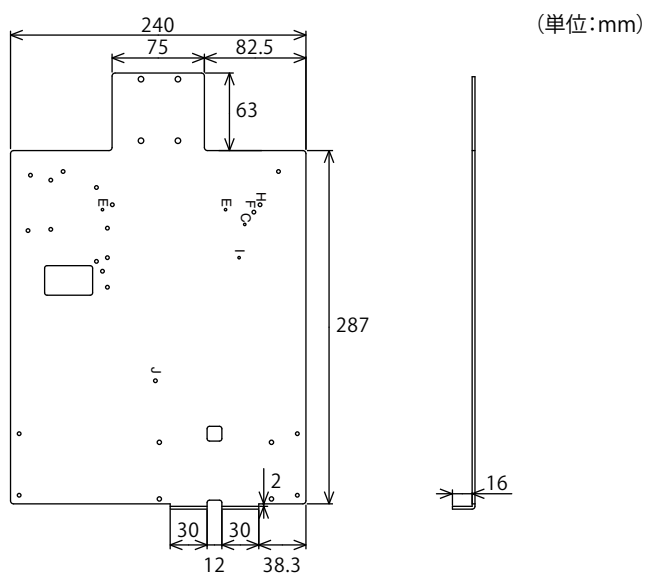
- ・ 課金タイマープレート 1
- ・ フック 2
- ・ ねじ（M4 × 8mm） 12
- ・ ケーブル固定用クリップ 4
- ・ 袋ナット（M4） 9
- ・ 袋ナット（M3） 2
- ・ スペーサーシート 6
- ・ 電源アダプタ固定用結束バンド 1
- ・ 取扱説明書 1

ねじ・フック取付位置



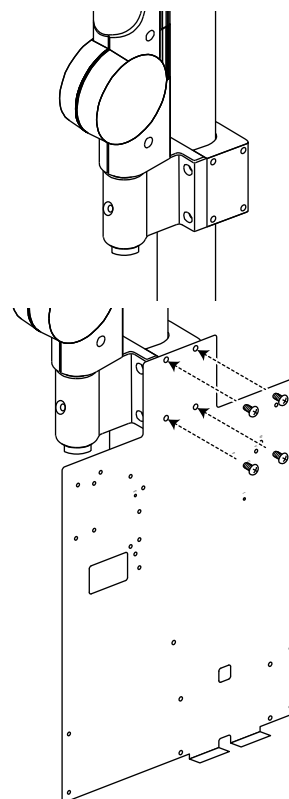
カードタイマー（※メーカーによって取付位置が異なります）		フック・ねじ取付位置
株式会社ホスピタルネット	型名：TCS-3200	H
東亜電子工業株式会社	型名：S6-P	I
本田通信工業株式会社	型名：HMC-2000B	C
三和ニューテック株式会社	型名：ST-300	E
	型名：ST-800	J
長田電機株式会社	型名：CT-20G	F

寸法図



取付方法

- ① FZ-AD01 (チェア取付用器具) の取付方法 (P.39) を参照して、FlexView 117 をチェアに取り付けます。
- ② 取付用器具に課金タイマープレートを取り付けます。付属のねじ (M4 × 8mm) で 4 箇所を固定してください。ねじは確実に締め付けてください。



- ③ 1) 電源アダプタの突起（4箇所）を課金タイマープレート（4箇所）に合わせます。

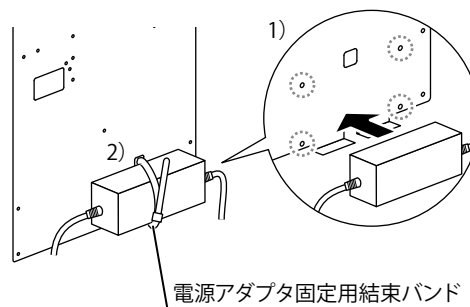
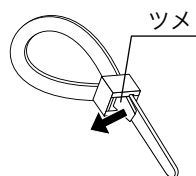
【参考】

- ・電源アダプタは FlexView 117 に付属しています。

- 2) 電源アダプタ固定用結束バンドを使って、電源アダプタを課金タイマープレートに固定します。

【注意点】

- ・電源アダプタ固定用結束バンドは、ツメをあげると取り外すことができます。



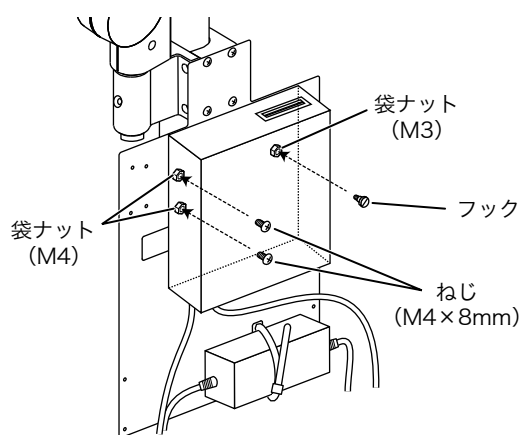
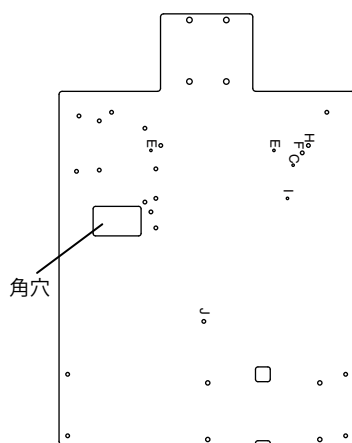
電源アダプタ固定用結束バンド

- ④ 課金タイマーを課金タイマープレートに取り付けます。

使用する課金タイマーによって取付方法が異なります。ねじは確実に締め付けてください。
ねじを取り付けた後、課金タイマープレートの背面から袋ナットを取り付けてください。

【フック/ねじ取付位置】

（取付例：本田通信工業製 HMC-2000B）



- ⑤ 1) アームに配線されている DC コードを電源アダプタの DC コードに接続します。

- 2) DC コード着脱防止カバーを取り付けます。

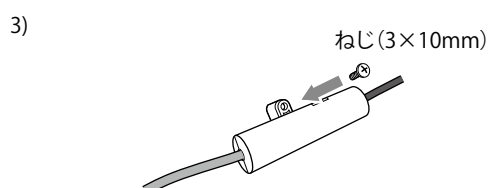
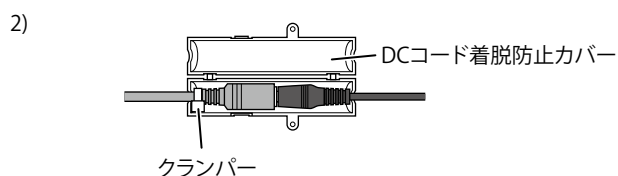
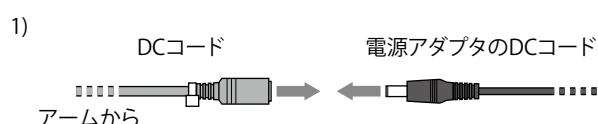
【注意点】

- ・DC コード着脱防止カバーは必ず取り付けてください。
- ・DC コード側に付いているクランパーは、DC コード着脱防止カバーの中に収めてください。

- 3) DC コード着脱防止カバーを閉じ、ねじで固定します。

【参考】

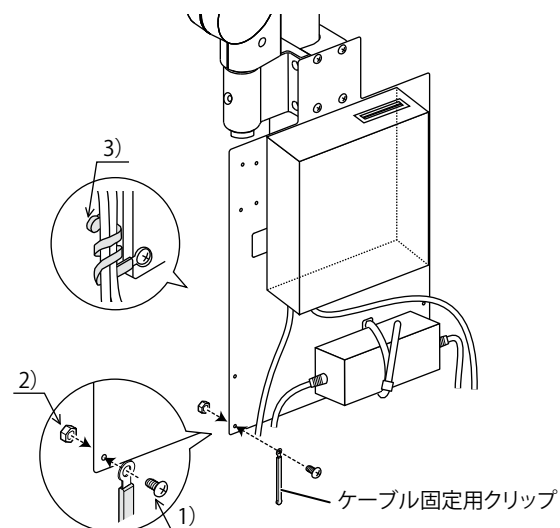
- ・DC コード着脱防止カバーおよびねじは FlexView 117 に付属しています。



- ⑥ 1) ケーブル固定用クリップを取付用器具に取り付けます。付属のねじ（M4 × 8mm）で固定してください。
- 2) ねじを取り付けた後、課金タイマープレートの背面から袋ナット（M4）を取り付けます。
- 3) ケーブルにクリップを巻きつけて固定します。

【参考】

- ・ ケーブル固定用クリップは4個付属しています。ケーブルの配線状態に応じてご利用ください。



3-1-12. FZ-AD01T（チェア取付用器具）

梱包品

- 器具本体
 - アーム取付側器具 1
 - スペーサー 1
 - パイプ取付側器具 1
- 滑り止めシート 3
- ねじ（M5 × 35mm） 4
- ねじ（M4 × 6mm）：アーム固定用 1
- ねじ（M6 × 8mm）：パイプ固定用 1
- 取扱説明書 1

取付可能チェア

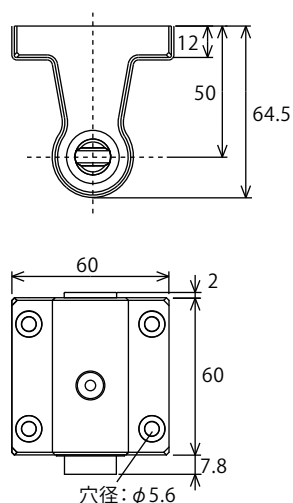
- タチエスパーツ製チェア

取付可能パイプ寸法

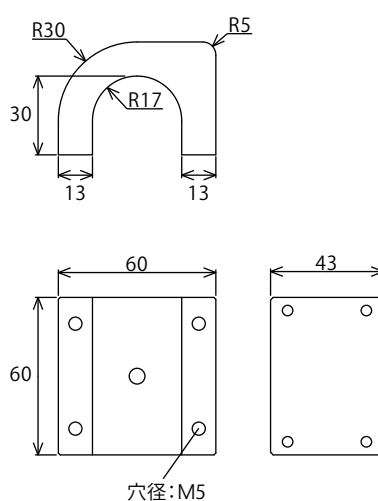
- ϕ 32mm

寸法図

アーム取付側器具

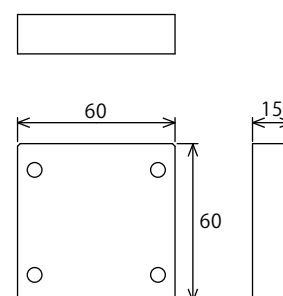


パイプ取付側器具



スペーサー

（単位:mm）

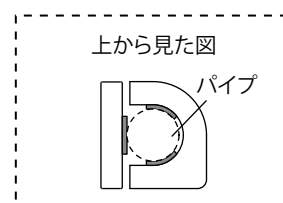
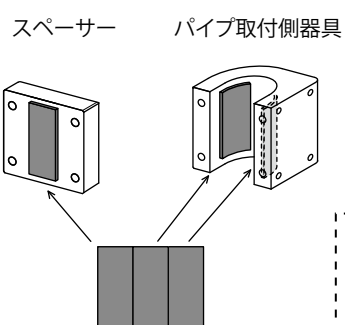


取付方法

- ① 滑り止めシートを、スペーサー（1箇所）、パイプ取付側器具（2箇所）にそれぞれ貼り付けます。

【注意点】

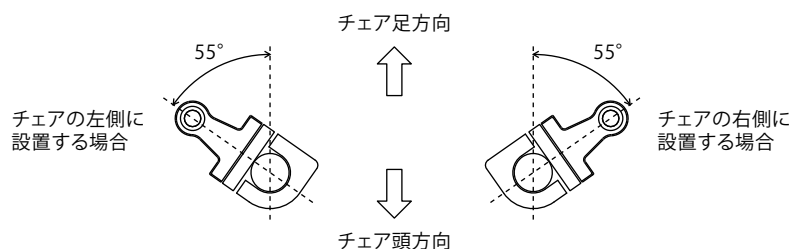
- 滑り止めシートは必ず貼り付けてください。
- 器具をパイプに取り付けたときに、3枚の滑り止めシートの間隔が均等になるように貼り付けてください（右図参照）。



- ② 器具本体をパイプに取り付けます。(別途六角レンチ(対辺 4.0 および 3.0)を準備してください。)

【注意点】

- 器具は下図の向きに設置してください。



- 1) パイプを挟むようにして、付属のねじ(M5×35mm)で4箇所を固定します。パイプを挟むと、器具の間に隙間があります。隙間が均等になるように、各ねじを締め付けてください。

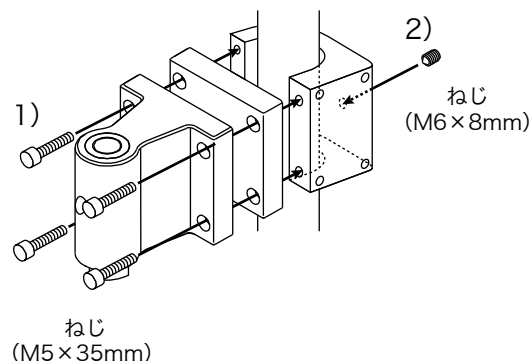
【注意点】

- スペーサーは、滑り止めシートを貼った面をパイプ側に向けて設置してください。

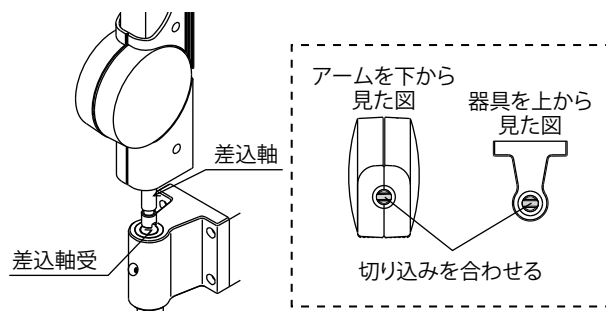
- 2) パイプ取付側器具とパイプを付属のねじ(M6×8mm)で固定します。ねじは確実に締め付けてください。

【注意点】

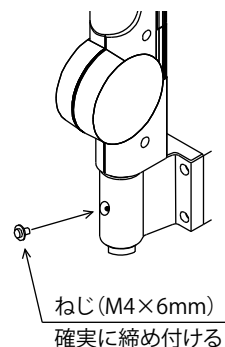
- パイプ固定用ねじは、先端のとがった部分をパイプに強く当てることで器具の落下を防止します。(ねじを締め付けると、パイプに跡が残ります。)



- ③ アームの差込軸とアーム取付側器具のシャフトの切り込みを合わせ、差込軸を差込軸受穴に確実に差し込んでください。差込がきつい場合がありますが、少し力を加えて差し込んでください。



- ④ 付属のねじ(M4×6mm)を、アーム取付側器具の正面の穴に確実に締め付けてください。アームの抜け止めとなります。



【注意点】

- 同じ方向にアームを回転しつづけるとコネクタが破損したり、ケーブルが断線する恐れがあります。配線時には、ケーブルに余裕をもたせるなどの処置を行ってください。
- アンテナケーブルを束ねる場合は、ケーブルをねじらないよう束ねてください。ケーブルが破損し、画面の映りが悪くなる場合があります。

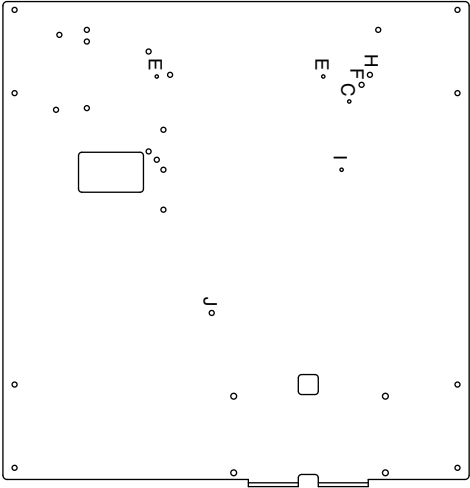


3-1-13. FZ-AD01KT（課金タイマープレート：FZ-AD01T 専用）

梱包品

- ・ 課金タイマープレート A..... 1
- ・ 課金タイマープレート B..... 1
- ・ フック 2
- ・ ねじ（M4 × 8mm） 12
- ・ ワッシャー付きねじ（M4 × 10mm） 2
- ・ ケーブル固定用クリップ 4
- ・ 袋ナット（M4） 11
- ・ 袋ナット（M3） 2
- ・ スペーサーシート 6
- ・ 電源アダプタ固定用結束バンド 1
- ・ 取扱説明書 1

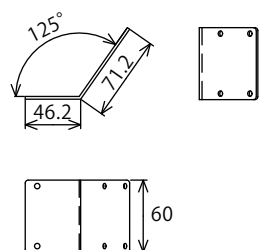
ねじ・フック取付位置



カードタイマー（※メーカーによって取付位置が異なります）		フック・ねじ取付位置
株式会社ホスピタルネット	型名：TCS-3200	H
東亜電子工業株式会社	型名：S6-P	I
本田通信工業株式会社	型名：HMC-2000B	C
三和ニューテック株式会社	型名：ST-300	E
	型名：ST-800	J
長田電機株式会社	型名：CT-20G	F

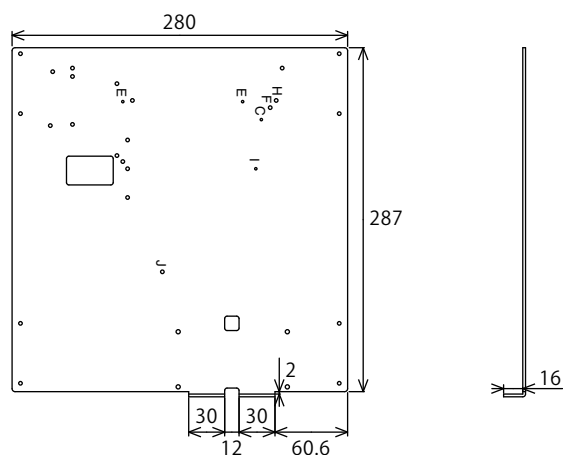
寸法図

課金タイマープレートA



課金タイマープレートB

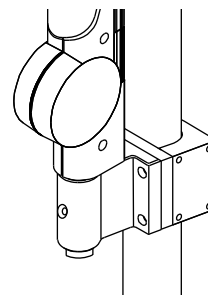
(単位:mm)



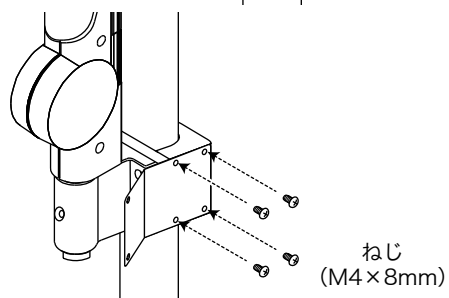
取付方法

- ① FZ-AD01T (チェア取付用器具) の取付方法 (P.45) を参照して、FlexView 117 をチェアに取り付けます。

(例としてチェアの右側に設置する場合を記載)

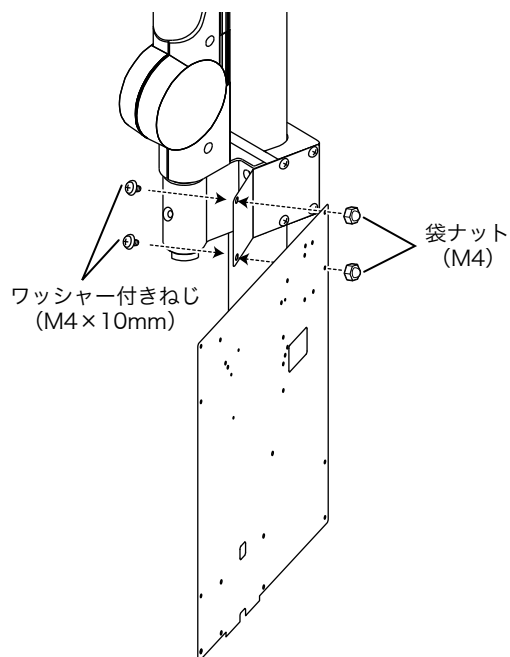


- ② 取付用器具に課金タイマープレート A を取り付けます。付属のねじ (M4 × 8mm) で 4 箇所を固定してください。ねじは確実に締め付けてください。



- ③ 課金タイマープレート A に課金タイマープレート B を取り付けます。付属のワッシャー付きねじ (M4 × 10mm) で 2 箇所を固定してください。ねじは確実に締め付けてください。

ねじを取り付けた後、課金タイマープレート B の背面から袋ナットを取り付けてください。



- ④ 1) 電源アダプタの突起 (4 箇所) を課金タイマープレート B の穴 (4 箇所) に合わせます。

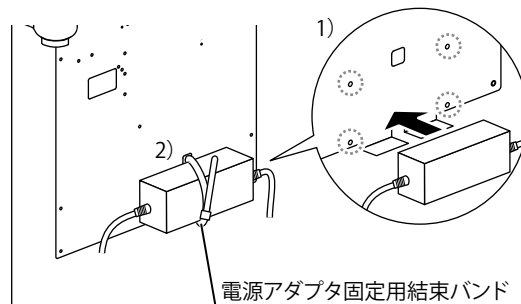
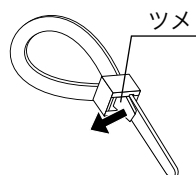
【参考】

- ・ 電源アダプタは FlexView 117 に付属しています。

- 2) 電源アダプタ固定用結束バンドを使って、電源アダプタを課金タイマープレート B に固定します。

【注意点】

- ・ 電源アダプタ固定用結束バンドは、ツメをあげると取り外すことができます。



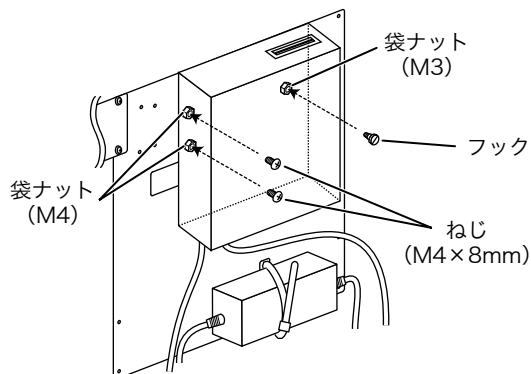
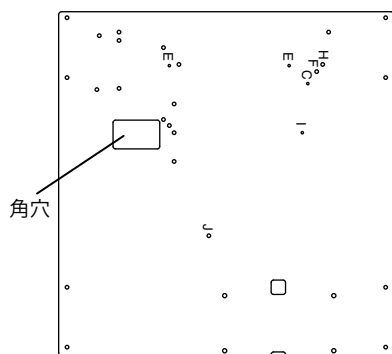
- ⑤ 課金タイマーを課金タイマープレート B に取り付けます。

使用する課金タイマーによって取付方法が異なります。ねじは確実に締め付けてください。

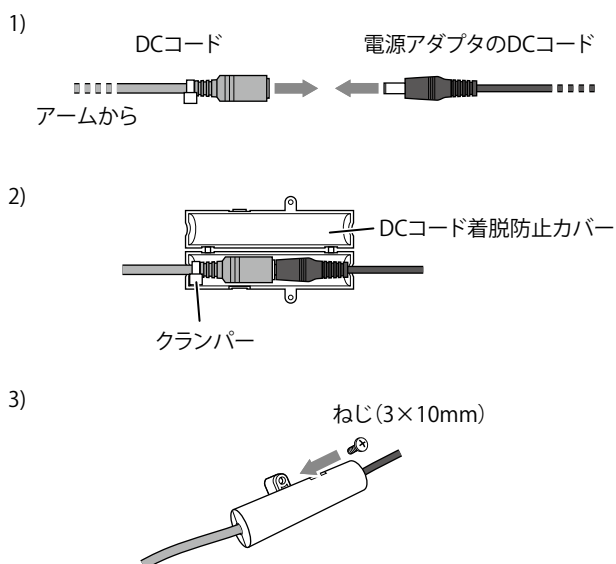
ねじを取り付けた後、課金タイマープレート B の背面から袋ナットを取り付けてください。

【フック/ねじ取付位置】

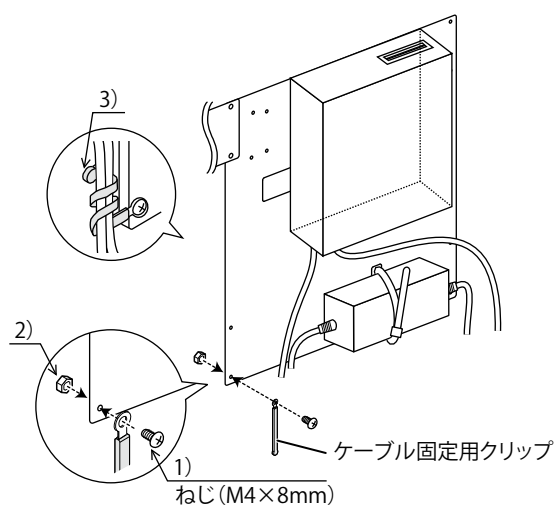
(取付例: 本田通信工業製 HMC-2000B)



- ⑥ 1) アームに配線されている DC コードを電源アダプタの DC コードに接続します。
- 2) DC コード着脱防止カバーを取り付けます。
- 【注意点】**
- ・ DC コード着脱防止カバーは必ず取り付けてください。
 - ・ DC コード側に付いているクランパーは、DC コード着脱防止カバーの中に収めてください。
- 3) DC コード着脱防止カバーを閉じ、ねじで固定します。
- 【参考】**
- ・ DC コード着脱防止カバーおよびねじは FlexView 117 に付属しています。



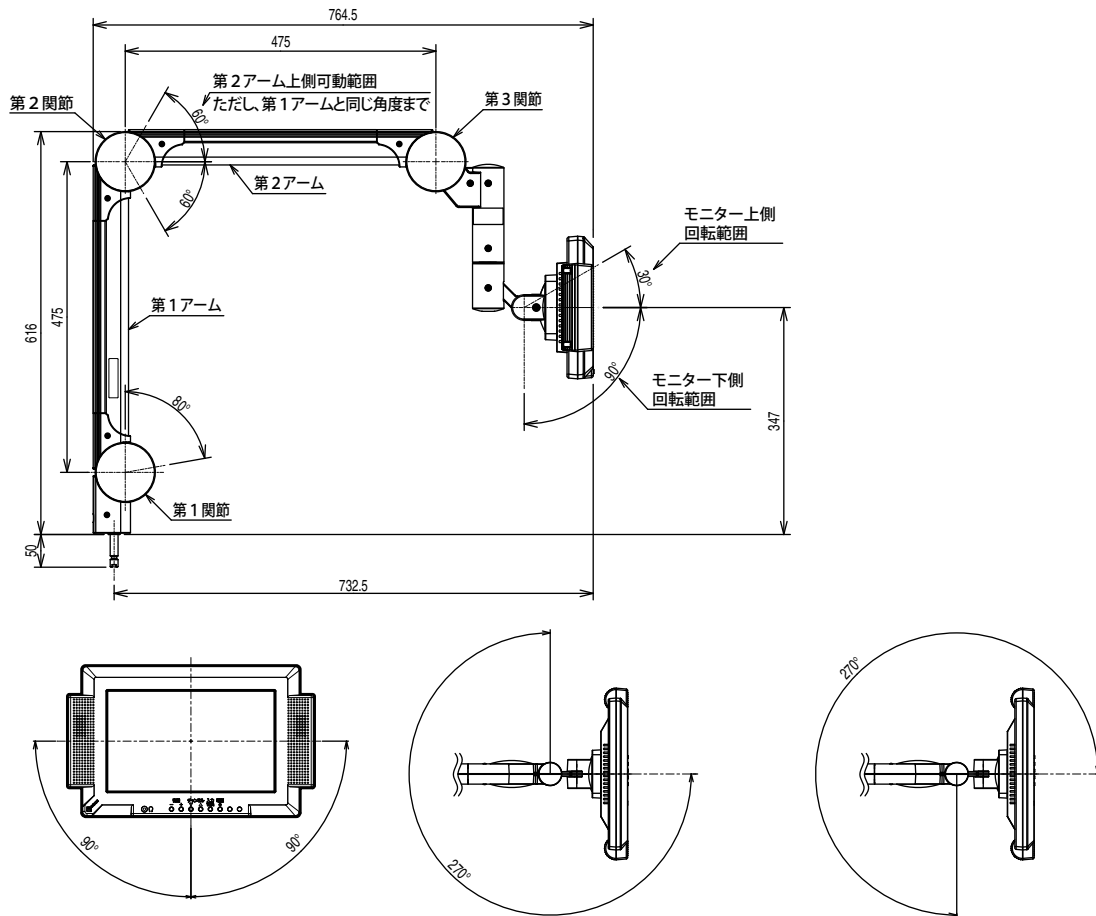
- ⑦ 1) ケーブル固定用クリップを取付用器具に取り付けます。付属のねじ (M4 × 8mm) で固定してください。
- 2) ねじを取り付けた後、課金タイマープレート B の背面から袋ナット (M4) を取り付けます。
- 3) ケーブルにクリップを巻きつけて固定します。
- 【参考】**
- ・ ケーブル固定用クリップは 4 個付属しています。ケーブルの配線状態に応じてご利用ください。



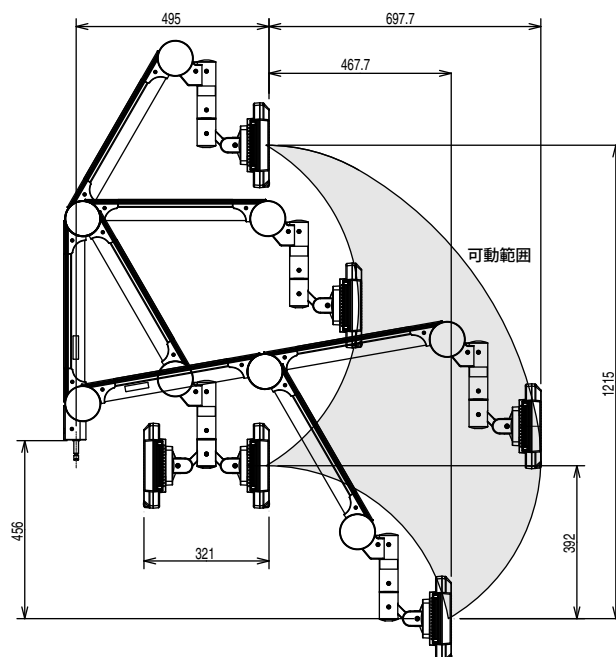
3-2. アーム可動範囲

(単位：mm)

外観



可動範囲





EIZO株式会社

〒924-8566 石川県白山市下柏野町 153 番地

<http://www.eizo.co.jp>

Copyright © 2012-2013 EIZO株式会社 All rights reserved.

第 4 版 2013 年 12 月

03V24169D1
(U.M-FV117_SETUP)